際あり、

交渉前途値めて悲観的で

一、滿洲國は蘇政府の北緩所有権管局に對して

價額は五子萬圓な一歩も譲歩

價格は譲らず

(二)一九二四年協定では北渡は(二)一九二四年協定では北渡は 「西河資本な以て滿洲河(當時支 がつた

日本全機は北畿に對する支那代長の一方的な所有機主張な否認まれて居な

必要以上の斡旋は絶對拒絶す

滿洲國側の態度强硬

場ぐれば次の如くである ・る候議帰國主張の電大橋 ・四日餐園通】北級護遊問

一價格の交渉に移る諒解を遂げるに至った、師ち擬遊散橋については満洲國側は五千萬國政を旅間と時餘に耳り態談するさころあったが、右の総叛十四日の會議は所有権問題は一先変法の疾論明代表は全認の体質甲それでへの多遠館指摘を縦げ十三日はソウエート大砲館参事宜スピルワネツ変法の疾涕明代表は全認の体質甲それでへの多遠館指摘を縦げ十三日はソウエート大砲館参事宜スピルワネツ

E歯が特別の協定を行ふこさ 張する金ループルなそのまゝ受請するは滿洲國側の到底容認し得ざる所なるを以て、日蘇鴻區料式最終の 相 場を如何にするか

斡旋の時期に達せず

天羽情報部長公式に聲明

事成一日 東京十三日養園前」外称監局が北籔護渡突渉を成立に導くため満洲園提案護渡債務五千 「東京十三日養園前」外称監局が北籔護渡突渉を成立に導くため満洲園提案護渡債務五千

る事絶對になし(Sagt天列氏) 斡旋の時期に達せるものと

譲渡價格交渉に移る

ふの北鐵第五次交渉



行發日四十月七

昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人帽網 蜂武 村 本 人刷印 地番一批町關公東市連大

社報日洲滿社會式株所行

本山標語園ニ五七〇番を放け、一大阪住吉順アマノ族四大阪住吉順アマノ族四大阪工・日

早看版

を新り直ちに十時費臨時列車にて熊々らくハルビへ 参拝 第二回移民廟は子一日者京十二日

だけった。これ像がな技術を は、パルカン化された。単立こそ は、パルカン化された。単立こそ パの不安定の根本原因である の不安定の根本原因である ・ 先づダンチと問題を見よう。 ・ 先づダンチと問題を見よう。 らざれば、その風榧を解明することではら右の龍陸壁を発験にありたっているが、その風地を発験するにあり変えたるグルー 開連した、これに難る自市駐在園 財演した、これに難る自市駐在園 財政した。これに難る自市駐在園 さは出来ないので

辰

一九三〇年には六千八百萬に増加 し戦前で同じ水準に逃らたのであ も事に努力したが、上述の如く拠 を事に努力したが、上述の如く拠 を事に努力したが、上述の如く拠 が、上述の如く拠

とてある。 生に とい は アスト は ダンチと 間 趣な ヴェルサー とてあり、 干丈の塩を土産の穴と しまで あり、 干丈の塩を土産の穴と れて脈脈してドイツはダンチヒ 作列の海池を有するのであるが、これの海池を有するのであるが、これの海池を有するのであるが、これを明明 に ダンチヒさ 作園の

いて最多から 動き いて最多から 動き 動き

があり、こんくして別き出る。

九氏來任

滿洲國侍從武官 獨自の信念を語る

| 「大学語解と表現のである | 「大学語解と表現のである。 | 「大学語解を表現のである。 | 「大学語解と表現のである。 | 「大学語解析を表現のである。 | 「大学語解析を表現のである。 | 「大学語解析を表現のである。 | 「大学語解析を表現のである。 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現のである。」 | 「大学語解析を表現して、また。」 | 「大学的ない。」 | 「大学語解析を表現して、また。」 | 「大学語を表現して、また。」 | 「大学語を、また。」 | 「大学語を、また。

一方はヒステリー同士、他方は か 一方はヒステリー同士、他方は か 西では宋子文と張學良・東では 張芸祥と明古山、怜よく握手。 0

解るつて。鬼に無、お通しこますしやらないのですよ。取り次げば、とからないのですよ。取り次げば、 を表すりりまか見送りながら、相を然ないほご浮世離れた男でもなかの音を立て、膨下の値ふに消え、身分の高いものに繋する愉愉が、 がら……」 (それでは、かつばり 本當に來

こて持つて着る感情に速ひなかつ てるな。こんなさころへわざく (じから、 鮎子さんが来て臭れた 根段が参へて唇るうち

**华盛四郎氏(大阪逓信局技師)** 原子萬百氏(糠騰士)同上 原言氏(満銀管口鞭長)同常言氏(満銀管口鞭長)十祭管氏(餐口水電社長)十祭管氏(餐口水電社長)十

間の、絶衆関係な空想でるほど無難、彼は、あの富豪の合版さ 銀子さんが、紋束辿り、見っさ、やつばり、総子さんか 起ふさ、彼の胸は勢にさき

0

残らず美くしく毛が取れます。 エヴクレームを塗り、三分間除 りの後に水で洗ふだけで一本も 脱毛葵の流行時代をすら現出しました。 亦質、肌を売らさない脱毛剤エザが出 てから女性の素肌が美化され、 ザニヴァレームと側指定あれ機像品あり、お求めの節は必 世界的に

改編後の業 欒縣と豊潤に駐屯 る員唐山へ向ふ 男軍は

設置改正決定

ては焼る湿硬態 ちか針を一貫するに決した

駒井德二氏

からだな不特に起しかけて 訊い な地画な時間でもあつた。 からだな不特に起しかけて 訊い な地画な時間でもあつた。 お客様を得し、まだ種思りない思いの 流治生活は、盲いやうもな

宿の女中に

しかし、これ法の中生を、さ

すべい。生れて初めての心にから、め

鬼に一遊びに行つても好いわま言つてる

たが罹機にいらつしやれば私も

退風の中で

塘沽會議再開の 

(天津十四日登園通)養美軍處置 高添集並びに日本側代表集山中佐 電流集並びに日本側代表集山中佐 に本日午前九時天津東站登暦山へ は本日午前九時天津東站登暦山へ

# フェーラル Mar 「なアんて、御自分でも、内心、 人の奥さんかもらぞうで順東縣部内臨時職就設置線中域 よ。名前も知らさないで、お客さ (しかし、今来た客がんを測定した 人を通すなんで成があるかい」 でないこすれば能だらんを通すなんでがあるかい」 でないこすれば能だら ほんこん丸船客

必要はな

支那側の協定實行を

である軍さしてあるし

一十四日出帆うちる丸にて 採順氏(※洲側貨業総標務

館角 (滿洲國交通部工務 新作りませんか。女 ですよっ配も、概念さんには聞いてすならかりませんか。女 ですよっ配も、概念さんには聞いてすなったからしか

业法院長渡日

けさ新京發、大連經由

の見聞談

とから、窓子の窓標が敷ら針く 出来る網はなかつた。

毛も取ることが置人の身だしなみです。 身美の夏、大膽なる姿態美の發揮には せ、どんなに曲線美を殺ぐか?

揮には、機能で

院や脚や首筋の濃いムダ毛は肌を無く見

資るところエザの様でもちきりです。

「されいになつたわね。」
「あっら、あなたとそ。」
「はんとうよ、 全く見違へちゃつてよったしだつで、あて、みせるわ。ちよっと或る物を擦つて、或み物を暮しただけでせう。」
「ます、順風だわ。……な互びに割せずしてエザ薫になつてあたわけね。」
「そうよ、エザ気篙々殺!」

から全身へと移りました N. S. C.

夏ですり

も思った。かいからく

く遊の好いことのやうに

臭れさ

へしかし、今来た客が、魁子さん

長型つて部長代理さして測示を含れ、計四十五名髪果、光づ清水を 、紫紫珠是な像長さして直にあったいで山口紫紫珠是の順示わ

宮ノ下の宿

この宮ノ下に来たる

旅客事務會議

マトホテルへ 十四日朝 庶務驅長)

随行の兩氏けふ歸任

伊田司令官の

光榮を語る

なられる。 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、は、 ないのは、 ないのは、 ないのは、 ないのでは、 ないのでは、

生産黨の誓約書發見 警戒を示してるる。 を示してるる。

皿盟の 意を表は、

貫行性がある

福樹と字道系統總督とで解述式を襲行、南連、

つみに偽造の

日程

かって 人は 天津フ 取調中 名 第九回彩票 當籤番號

五五〇三十二 第九回彩票當被 香號

滿

御

禮

H

活

館

大好評の大好評の

二日目又々

和液花火大會 当州タイ

列車内に怪盜出沒

新京、大連間

て一、二等客を狙ひ

十餘件に上る

遺骨凱旋日程 故坂田大佐の

NO集團

ご出帆間際騒ぐ

惠秀•藏秀•奴妻 э◆ ◆夫利平松 图 樂•○•N

國産ニットーの一大迫力 地味で堅實を誇る… 地味で堅實を誇る…

を 0 んだ 頭の軽い

きぬ名残 朝

N 松山 〇平良 樂利和 團夫子 切封日近 マネキ塚賈



ナー三一番

生命保險相互於大連支部

外務社員招聘

が十四日はるびん鬼にて来達した が十四日はるびん鬼にて来達した

長崎直行

华

高基長 基 基 経 着 着 着 着

着 七月十八日午前十時 七月十八日午前十時 二十日午後三時一泊 二十五日午前

西

桃色爭議

並特

施等 五五元 画画原

解決か

松竹が大譲歩

連汽船株

これだ――これだ、高人精君等に小流でやれて應ける所と記入されてに小流でやれて應けが多いたとないでは、一定にも名族印新聞名記入されを表表を表表した。一定は、高人精君等になる。

面白いぞ!

河

ス教師が

の春』を蝕む

**廣島から娘二人を誘拐した** 

٤

6\* 直 7: 5\* ( か ま 1注

小林胖生氏

親元からの捜査願

13

17 37

43

117

118 152

158

189

御希望に依り日、

味に全力を捧げて 料理人を雇入、調

●詳細は電話九〇二一◆九八八四番に

○出餐時刻は七月十六日午 前八時三千分

200

御宴會向各種御料 理新たに北平より

室全部改

東邊道殘匪討伐に從軍した

歐米の體育視察

けよのはるびん丸で歸任

外國新聞記者語る

(中元大賣出し開催中に付本月の定休日に限り十七日)

海水沿用品。御用世……浪華洋行 明十五日(響意株旦本月に限り平日通り營業仕候

能は一般がれて整かけられた五郎兵

けてこうまで

お前はおぎんし

「お恥しいが、おしかどのにだま

れだけ云っておいて、

なるでござんせう。少し心様が網なるでござんせう。少し心様が網にしてあけます。こと、対して下さいまし」

玄樂座の夫

帝國館に出演

が強くなるほご願きました」 編が強くなるほご願きました」

「五郎兵衛さんの確な、見ました

ち、二人が、お互に観念して待ちお前の鍵を見せておわげなされまお前の鍵を見せておわげなされま

云つておあげなさいま

へ出ればならないのでござて、あの、私は御魔居棚の

響視体で、同覧市、同郷延三の

山

蘆江

(136)

、 萬寒に 私に 伝して 下さいこと 四五日が ギ地ごころです

隍

お銀とお濱〇〇

おきん

大 五四三 六 五四三

見つかるさ二人の

EEEEE

東底にて脱骨。質求めの際に東

大連電間下

平手 先六段△類藤銀大郎 「関に五三金迄の局面」 「関に五三金迄の局面」

喘息に對する効果

だ透いが、極高な好成織を駆けて 事になる例が多いから特に注 取返しのつかぬ

おぎんはお黴の親切さな身にも

映書教育研究會

永年の 喘息、 努力逐に酬いられ 名な今津佛画

今津佛理博・良藥を創製 無くなり樂になられた方は、 肺、肋膜、氣管支



浦

鑑定 | 鑑定は秘密嚴守(親切叮寧) が加算洋に

特太夫、野情解配太夫、三味機能 ・夫成め三代目野作呂太夫が作本瀬 ・大連にお野梨の人阪交樂座の島太 京都市河源町荒神 緣組治病家相

りあ者言豫ず必はに裏の者功成

性相學者の權威 土師日聖先生

續映!

大映畵併映

7

ル

朝』

鮮。

被一 真 査等 い

磨

四十五所

着

荷

話せる

-店

Ξ

1

入錠〇五 競五二 入錠〇二

園

五四 盆 日日 111 踊 0

野良氣分たつぶりな 裝 置



ら來機好び再

樂映

切封日四十 錢十四全料 リ限間日三でま日六十

特別大興行

獨米の巨作

品神く描を情穂の戀いし悲の人鑿女るれ流へ旅らか旅

サービスが行届て一割チップなこと位置は瘀一等御便利な所にあること等料の低能なこと 

毛生え楽 B

9 .2



時たし見發をとこるあて諜間の敵が妻新

サロン 水蜜桃



**日本橋薬局** 

五四四三五四二五十十四級國際 **淋病消湿。宇留神湯** 

夏の 石の御宴會に對して 原價切つてのガイダーの亂 御宴會は凉しい 時に却て面白い サ 御飯付 酒飲放題 女中祝儀共 イタ 會席…… 女中祝儀共 亂 3 賣

ナニワホテルの特色

御一人樣(二圓三十錢)五人樣(二圓二十錢) 御一人様(二圓三十錢) 人様(二圓二十錢) 点店

齊克、海克、呼海

北滿三線の旅から

三線背後地の将来

型金ではその負付限度を信用員一 動産上の権利、地 を繊維機ごこての機能に大綱新を の銀行家、画飯、 金繊維機ごこての機能に大綱新を の銀行家、画飯、 を繊維機ごこれた、機張と庶民 を損金融書又は1 をは機能に大綱新を の銀行家、画飯、 ではその負付限度を信用員一 動産上の権利、地

内地側ご折衝

流鐵の新規事業計**書** 

(清瀬を主機さん) さ指摘を強力ることには南瀬を主機さん。 され前を強力ることに

買買受渡高

前月對各品共減少

四日限特產

曾屯金融組合

## 滿洲 位制に大蔵當局の意向

引つ、き好調

六月中魚市場市況

運賃品騰

**判出入共目立つて激減** 

満洲國政府が 商標法設定を急ぐ

をは去年のこの頃に比べてザった。 き五子校皇際に過ぎない。とれ き支那歌所の報意連席を標用さ する認定職権の影響さない。とれ は内地裏村の振繁からなる気格 は内地裏村の振繁からなる気格 を 変更和の生 などの解の不 などの解の不

◆ しかもこの二つの陰がは何れ ・ は概能値気性を持つてる關係が ・ は機能値気性を持つてる關係が 村料書入海 ・ 特銀地は経育一個八分の七高・ ・ 高さ急騰し標金も一時二十個近く ・ 大学一回四分の一高、電子一回ス分の一高、第三回十六分の一高さ ・ 機騰、瀬申九十七國六十五銭、洒 ・ 別九十六國七十五銭、洒 ・ 四四方の一高さ ・ 一回四分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ ・ 一一大分の一高さ

◆定期前場(單位性)
新四10次(010次0010%)010次(010次0010%)010次(010次0010%)010次(010次0010%)010次(010次0010%)010次(010次010%)010次(010x010%)010x0(010x010x010%)010x0(010x010x000%)010x0(010x010x000%)010x0(010x010x000%)010x0(010x010x000%)0

等であった。 を主になって、質質上それでは 変に趣らついを表した。 変にでは、 変にでは、 変とでは、 変とでは、 ででは、 変とでは、 ので、質質上それでは 変とでは、 ででは、 変とでは、 ででは、 をであったは、 をであった。 をである。 をであった。 をである。 をでる。 をである。 をでする。 をである。 をでする。 をでする。 をでる。 を

は直に引返して前日立襲らや告 市氣迷が下ち高値には資氣ある機 であつた。 

> M 大連市山縣通り

皮 軟 た 性 素 病 病 病



RR

二大新作と併映日延

私の方の参加者は大阪の生谷氏はは

員施は早くも

當然延期か

金組

応急低調さの観測は結構。 に急低調さの観測は結構。

當市弱保合

東京株式

中限。前場所以

買氣ありて

大豆强調

**市 况**(平图1)

櫻內五品理事長談

原金融組合能理事政任に決定、限 大連會定金融組合では十四日午前 を記述する。 下に聚除、足股新選理事政會の 下に聚除、足股新選理事の事務引 を記述する。 同日足股前理事は証 同ると に決定、限 に決定、限

滿 鐵 株 (保合) 東短前場 東短前場

滿瀬養林(寄六十九圓九十錢大阪短期

綿糸保合 九二、九二〇0枚 一、五七〇枚枚 一、五七〇枚枚 今日の映画の明書の明書を大田方傳主演の映画を大田方傳主演の映画を大田方傳主演を出る。

廖 料金二十錢

ーキートルーオ ● 十十二 第三権紅川市 孫原 中間 日 申 封 申 勇双安慶 能 型 も 切 路 の け 明 夜 響 質 に 

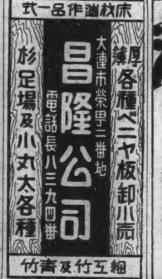
本京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米

(十四日) (1四日) (1四日

十四日二二日間

腔外科曲科|般矮正科 施科

京の 「日日では、 大連市衆里・一番地 東部長川三九四番 電部長川三九四番 ででは、 でででででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でででは、

















である。 一で突血満州國合體の 一で突血満州國合體の で変更満州國合體の で変更満州國合體の で変更満州國合體の で変更満州國合體の

(刊日)

社報日洲滿觀

書に作成

北鮮鐵道交渉から歸つ

村上滿鐵理事

語る

週間位で

極東軍司令官 張學良も出迎ふ

リー皇帝が 一二首根は 会が かりた案子

同後により再除する

結果如何で重大決意

北鐵譲渡に反對 あるが、郷玉神は

伊國首相と會見

天津蘇領

事館

近く。開門記 『本天電話』継来開瀬中であつた。 「東京十四日養園通』佐藤大使よ 「大津ソウエート領導館は藤支園交」つたさ

立式に發表

休會

織の價値の美大なるな高調とる四、ソ聯は今日の反駁中類りに北回に説明するや

TO SELECTION OF THE PROPERTY O

● 前ボクラニーチナヤ駐在スミルノ フ耐強なが成本に昇低と同地駐在 フ耐強なが成本に昇低と同地駐在 では下赴車と開館 會休會

は 100 は 1

(司則有安郎が二週) 雅通り三〇1

理事は根本問 る、従つて七月中にる、従つて七月中に

いて左の如く

工具店 機成之失

優良國產

一段工具型錄申込次的辦呈

瑞穂電氣ドリル 各寸法在庫 瑞穂機械製作所 滿洲總代理店 店

生徒募集業務等 英和タイピスト學院

## **| 旭寒欽ミ馮軍代** 、陸軍當局嚴重抗議

### 国民に對えて相當の成績を カのここ ・実哲元ル復職せしむるここ ・実哲元ル復職せしむるここ ・大切を画に通常な独して ・大切を画に通常な独して 馮代表との折衝經過

何應欽、馮討伐を開始

れた | ロンドン十四日發國通 | 經濟會議は愈々來る二十七年ンドン十四日發國通 | 經濟會議は愈々來る二十七

八式に發表さ

提案にからる國際公共事業計議を 集を平然と無視して、フランスの

交通審議會

第四回滿洲見本市出品

洋傘及附屬原料

昨日閣議で要綱決定

会後恐らく二、三週間無顧相當の審議と始め本日の諸事の調子では

電で決定した交通権議会要維左の ・東京十四日登園通 十四日の閣

二、師範教育及び初等教育な改

經濟會議廿

【ローマ十三日登園通】南京への

銀問題に新代案

を一、馮玉祥は抗日同盟軍及び總司 令の名義取消とに関と通電ル要 被一、右二項ル質行の上は宋智元を で、右二項ル質行の上は宋智元を では言らとめる 軍事行動の火器を切つを平級方面に移動せる

の問題にして各方面の注目を恐いへの合體に轉換するは最早や時期の合意に対して各方面の注意を助ける。 馮軍に参加を

密雲縣政自治運動

滿洲國合體の第一步

佛、蘇の兩提案に

委員會招集

北支各軍裁兵

聯盟支那援助

上頭要事項な諮問に應じ審議答

「東京十四日餐園通」長間飲佛大家那に派遣すべき委員を記さる公 を事に派遣すべき委員としてライ本を伝命すると 三、 徳育を重視すること 別、 私立學校に對する行政監督を 選化すること 五、 親學制度を改善すること 大、 社會教育を振興すること 七、 教育を實際化すること 七、 教育を實際化すること も、 教育を資際化すること も、 教育を受くる 機會を得しむる

武藤關東長官

第四回滿洲見本市出品

建 物 九 百 十 八 坪 敷 地 二千一百二十坪 大社及工場東京市足中區奨野町

大阪市東區北久寶寺町四丁目 電話船場(四五六九番

店

M

も 近く取事分割より各軍隊に通牒す ゆか 少ずべき越兵共権総の軽表したが ゆか 少ずべき越兵共権総の軽表したが ゆか

又「政治談はお断り」ご前提して きのふ避暑に來連

の銷夏法

北鐵はソ

の為に

随歌誌を聞く答 ・ 「他項七名次官、内閣書記官長、 ・ は柳局長官な以て之に充っ ・ は柳局長官な以て之に充っ ・ は柳局長官な以て之に充っ ・ では、 内閣書記官長、

「東京十四日養國通」 満洲産業地 ・ 大野行、総つて午後四時宮城前に を駅行、総つて午後四時宮城前に を駅行、総つて午後四時宮城前に を駅行、総つて午後四時宮城前に を駅子、総つて年後四時宮城前に を駅子、総つて年後四時宮城前に を駅子、総つて年後四時宮城前に を駅子、総つて年後四時宮城前に

滿洲研究團

東京出發

思想對策

中間報告

**今や何等**價

傾値なし

聯側の主張を反駁

渡第五次交涉

【東京十四日登園通】本日の定院 服託策委員會の中間総告左の加し 思想對策は大別して三さなす

ロる対に乗艦正午出帳の祭である 質一行は十五日午前七時十五分終

即で一路浦州指して財諭に上つけつ、午後五時五十七分養特別

**作歌したさは各方配の一の經濟道觀察異常はこの一般の印・丁三日餐園道』經濟會一一致した意見だったが、本日午前** 

經濟通商委員會

北海所有権を主

いるう流に変し

でる論年が展開

へ同會議に於て、反駁の構 ・対し補州側に於ても研

ア駐在機器等機器前に関係せらめ ・ は、リ十三日教園通 本日の機能

ス タン 大阪營業所 130

新原師来那様数と 一下靴株式會社

男女學生實用靴 高級婦人靴 耐久ポストン底靴

詰りの打開を那邊に承むべき

世して配く必要がある、健木手

グライ帯喇に石海が果してわるか 一覧響のわるこころ

で行はれてるた機様であるから、 を入れるさ共に意外の質率が費見 を入れるさ共に意外の質率が費見 される日も強くはあるまい、ジャー ライノールの存続は東支艦後の数 にあるまい、ジャー にあるまい、ジャー

處に大矛盾があった。尤も加くべき差別的待遇を敢行した

て常に腰忍護歩の態度を執つて

を建ずに至った同国自體の事情

の國の黎明

ホロンバイル

特派記者

が、 き移民禁止法の廃止に関し

廿五日大連出發

憲法基本研究に赴日

富制を實施せよこの主張が起つ歐洲各國に對するさ同様の割

接頭を傳へ、日米間の稿ざもい 5

警口港の境界は従来諸顕第二埠職

從來の約二倍に

理験無要に於てその片鱗を窺ふことの態度は三月一日要表されてゐる。 大製物を加へ来った折今回のこの 機能体を正正に對する滿洲画側 医療性 (1) 一日要表された総派 (1) 「日本

一、日浦南國の關係を類点し國家 主義に基く職別の燃烈化に對 歳する為め透徹宏大なる方策を 勝立する

ス島にして浦洲國に於て生産の 常に注目されてゐる れが具物策一部の現れさ見ら

数では、なら金融は十五日も観います。 を発表がありが、なら金融は十五日も観います。 を発表がありが、なら金融は十五日も観います。 を発表がありが、なら金融は十五日も観います。 なら午前中を終つたが、午後は一一年

港を擴張

船主満鐵の利益多大

歌歌歌、各事事、在本郷務市川村 の混合は歌歌より二朝五分安くの より午後に引編さ行はれたが八田 代用燃料さして使用して居る、こ 済郷歌で領談は十四日午前十一時 歌海に勢らね蛇成織を興げ引獲さ 流にからればの機を興げ引獲さ ででは、 ででは、

奉天出發

趙立法院長 十五日

体製は極力避けてなったまでルに投稿と に十五日午前七時間 出妻する等。氏は別 で呼楽後を一切逃げて の交渉を一切逃げて 

後低に内定し本省より歸釈命令を【天津十四日發國通】亞細亞局長

◆平山敬三氏(滿臟東京支配次長) 十四月はるび心丸にて來遠 林田精一氏(滿臟東京支配經過 陳長)同上 「本村仁氏(漢軍機關大佐)同上 本村仁氏(漢軍機關大佐)同上

桑島總領事

所を判所報安藤盛氏(撫

大連通過歸朝

高橋總務司長 型に配び流州通過階帯の途に飲く 連に配び流州通過階帯の途に飲く

爲替安に

類も、現場員を親く感応した ・ 現場員を親く感応した ・ である。 ・ でる。 ・ **邓田鐵道部長** ▲石丸志都勝氏(滿洲剛徐從或官)

動を始めんさず を始めんさず 原體的非軍事不

た加へん、酸脱は全く質力本れた爲▲日本はその方面にし 麻袋製らず

綿糸保合

到金票 九九、四五

石發 油 頭痛にノーシン

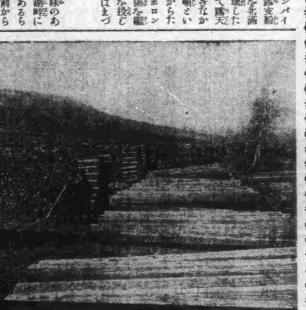
NO. 4 104

同様さなり辛うじて摩天日能で本炭酸を破壊した

かけての無観流性におけるロシア かけての無観流性におけるロシア もから随か合いもので事態前は観 はのかけが交通の不便や危険のたいものだが交通の不便や危険のたいものだが交通の不便や危険のたいものだが交通の不便や危険のたいものだが交通の不便や危険のたいかく て城内掘りか後活することはまづて城内掘りか後活することはまづ った、同院の埋職員は二酸戦さい掘で少量が出してるたに過ぎなか さひ北観買物が成立するもホロ 題な構能だからた

九世紀の宋から二十世紀の初めに さジャライノールの確機である。 等の際ソウエート まっぱる・ ルの地島用さなつてるたが露支粉

を受々解へられ、満郷の地質調査所 をのは確治である、ゲライ帯壁に もいさの暇は事態前二三年前から もいさの暇は事態前二三年前から



るから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護さへあれるから今後滿洲國の保護

同が成功でれば一般

其限の一部を自給するに至りうか同が成功すれば一般蒙古人も自家

・ 「変しくはない、日長に王道宮布」とて金かやる取られの野びは、して金かやる取られの野びは、したの反應を掲載する日より様

100、五0

本各地名産

拗

中

元

来の勝来は注目すべきである

の資格あり、補人に王道民の歌地

をあのうり、はして、 しょうくがバイーはダライ湖バイー

一つ芸八九

Joy of the Taste

t

B

は勝手乍ら

IJ

B

IJ

時代の感跡で交通の不

☆性の簡単し味を追ふ、赤髪よっていのと診断の検めり▲大連

報

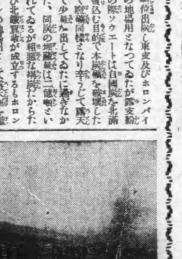
界各國酒類

食料

品

の将來 







五分心院文書係並任常同無事人連羽田鐵灣部長は十四日午後四時十 けに行かれ、いづれはボー 微地さいへごも疎かに見捨てるしい日本にさつては一節半節の

◆定期後場《單位科》 等付高值安值大川 期近10巻010米010米0 出來高期近二百五十五萬國 ◆現物後場《單位柱》 銀對金銀對洋金對洋 一時半10萬至15至011至10 二時半10萬至15至011至10

當市强保合

三三二十 九六九 九六九 **會合** 社名 總發賣元 速度天率

米 \* 

三三流

株價批判(電力、監督を ・ 大同電力徹底的整理必要 の合併

國際情勢の變化ご

日本の生産活動 本質連載力、出張機動 本で、主金幣 を表替 戦 の 日本の生産活動 大学に記たる 日本の生産活動 大学に記たる 日本の生産活動 大学に記したる 日本の生産活動

式品級 不六三一五

汉中西山

市

當市低落

では十五日附社報を以て左の幹令 利出するこさいなったので 湖坡研令 湖水湖温水湖湖水湖

開東麻醉令八十四日)

德水三郎兵

四三元〇〇

(版內市)(二)

移民法問題

日米關係と

所謂新世界獨特の社談を挙せる た種子な、体化し繁榮化して、

如き、種族的差別概念の存在で のみでなく、實に移民鉄止法のれの職得は必ずとし経濟的専相 れの障碍は必ずし

0

情の昂ぶり易いのは、その大因に拘ばらず、動もすれば各自感

んや米岡が草暦獨自の位置を利

社

說

は日米関係の改善であって

あってい

さるべき現象な多からじめた。の實際問題に直面して漸次緩和

凡を関係間の段離衝突は必ず とし利害問題のみでなく、国民 と関氏との感情如何に登場する

の回趙點は、彼等が腰節とた東

國關稅改訂方針

税率は七月末頃發表

下日米剛國の感情は、最近各種 一時非常に緊張の傾向にあつ

會議前後の模様に考へても、更現にロンドンに於ける関際經濟

◆風際都市大連の電車は車内ば 中6 到在 女郎内蔵賞でも古記れのや下がな脚窓 でなるアドヴァイ である臓 である臓 機件の取入わるが

快を見へるも からのは厳告 知られが、歌 伝統職者に適 ◆無務域であるが概じて日本人側 の態態は世球であるが概じて日本人側 がが不動切不遜の者が多いのは 性急で可き事だ。電車が立込ん である際客が立つてゐるのに乗 都本他の野撲敷を行ってに如何してあるのなりである。 今少し現してあるのなりである、今少し現 乗務員のサービス振りは内地の 看来移員が四五人もガヤく二 つてゐる、之れ等は人命を確か 員が知らの能で膨かけてゐる

づれの都市に比して 

は内地い

任關東廳観測所技手

押川 峰吉

秀維

南支筋買ひ

大〇長期

設館とた、村上理事の静木を待つ「交遷經過を隠取した 金問題に就いて協議され午後四時 | 懈懈、村上理事より理各部長出席の下に北総総選上勝一て十五日午前九時と

八幡製鐵所の新發見 に成功

液體燃料界

林總裁哈市發

康氏(同)間上氏(同秘書官)同上 七時五十分養列軍で朝鮮よ義一氏(滿磯瑪事)十四日 午後七時 五十分 着列車で背氏(滿洲國々移標理)十

順東勝野祭都高等解祭事物打合せ 会議会において会議二十五警察署 の高等社任及び本駅より概整約局 の高等社任及び本駅より概整約局 の高等社任及び本駅より概整約局

察官も高等管察に配しての講演をおに次いで顕東野地方法院并開後といる。 ではまてから代用燃 では歳てから代用燃料について就では歳てから代用燃料について就

て、網を整するに東海を帯影響がある。 場では重油の代りに所内歌配品の きクレオソート海は年 配である、コールタール 配であるので整郷所で の自総自足を膨るこ共 で所る 駒井德

**楠武一氏(大阪商船監査役)** 氏(滿纖々道部附技 「 ・現物後場(銀柱) ・ サ サ 大 引

治氏(曹臨店警察署長)同が氏(曹臨店警察署長)同が氏(蔣洲航空會社選事) 助十郎氏(顕東 鹿 刑事課 助十郎氏(顕東 鹿 刑事課

かの都市で機関に厳告を取って りでなく屋根の上まで殿台を取って居るが都市美観上如何かさって居るが都市美観上如何かさって居るが都市美観上如何かされ、何子萬園の大食社清電が続けたサチな際け根性を素略して居る様で面白くない。 用する必要がある

大豆堅調

打合會議

高等警察事務

代用品製鋼

長)十四日午後四時半列車で新宮本通治氏(崩職機務部資料課 

一覧といくばあの大きな状様七本等日百四五十戦と出来るのです、毎日百四五十戦と出来るのです、毎年の順工場と合せて

七

自 全 度 防 止 大

歌行流

この人も好きで別れる

夢の世の あさい縁の内切

(面By

旅

0

朝

明·東海林太郎

・ 西 傑 八十詩

唄・彌生ひばり

0

水などつけておきまで

んが、大巾物を使って背極いなし一時には普通に着な合せますさ前が身は普通の長龍神さ大差ありませ、からことを三つ指ぐけにして召すなものです、際に見るやうに上中の下端が四寸ほど切ってあります

のごろになってもまだっ

との総販が構ひしかも大陸総派的は、なつくり裕かつけるのです、総付いものであり、ほんの一寸した風は、大心なら身文の二部と様だけいものであり、ほんの一寸した風は、大心なら身文の二部と様だけにも裾がはだけて長端紋の胸から、一十十一つ間のやうにして身ってもいとものちゃありません。これに紹介する新型の長端紋は以近た親ち前の上部を切開いて角明との総販が構ひしかも大陸総派的は、なつくり裕かつけるのです、総付した。

無、診療が起ったりして脳を育されていって頭痛、 脳大情が育されていって頭痛、 脳

日本毒薬會社

フケ取りには

度まで概で嘘く頭の地な

かい棺で削かに磨くのです

んになった時季

▼…夏の長橋村は大学者に一にも、前は中橋代にスカ

温かいお湯や石鹼などで

從來の缺點を補った-

新型の長襦袢

一寸した風に裾がはだけて

太いみ足が出ません

製飾品の最た出て事はごん

真珠貝や青貝などを使った

消貨量の大半は家庭の

は水産食は、漁船等の冷蔵用でこの方敵の消費も続け五十世

には良質の胡粉或は目粉を

会 | 常電影が百八十郎 | さいふさり | 選戦より消電影の方が多いわけで ア

社の屋から出る米の原便は一貫多国域り等を計算に入れたら監水倉

# 暑さも消

漫画、漫談です。これまでは漫画 いやしくも見重の整めさなり見意の世界に傷がつて何さいつて 棚込んだものや、下記なつまらぬ機画、漫談に恐ろとい戦ひで小學 興味をあくために徹命的なものを

いやしくも児童の

なる大きい影響

注意を振って下さいまして内容の

子供に與へる

▼…春秋の草衣物の下に

漫畵や漫談本

保護者が注意して與へなさい

# 大連市中の消費量毎日百八十噸

いの製造元

道の力を養ひ、思考を繰り動かせの表が相當かりますが、これは量とませても差支へないと思ひます。ませても差支へないと思ひます。 思ひます、然心中には未だ彼等の一枚長銭) 青物に れるさ見えて歌 は悪な扱って下さいまして内容の に耽って聖料なおろそかにするさ に耽って聖料なおろそかにするさ 別つと新本を買ひ興へるわけでな 云ふ非戦を時々保護者の方から耳

※所に避される水の最は年々増加 一般化されたためにお 一般化されたためにお 氷柱もいくらかあるでせる 人口の膨脹さ冷

小質店へ小賣店から私共の った方女學校出の活態な方なごで、大きないってもますから前や後の心は様然。 ルがのなそのま、裾に使つて腰のしたらいつそボイル地などのヤー 

った方がよいでせる。徳レーこ しては申分あり 25

鹿になるか 中耳炎から馬

間 十八歳の少年で二歳の時 東が薦えません、融く行くさ馬 東が薦えません、融く行くさ馬 か、又このま、置いたちごうなせうか、手術をしたいこ思ひませうか、手術をしたいこ思ひま 脳を育される様な

なつた首

うなおそれがあれば早時に手術 は手術すれば危険なごはほさん ありません(森本婦之助) 左に曲らなく ッサージルとだりエキ ・大き電味がわるいの ・大き電味がわるいの ・大き電味がわるいの ・大き電味がわるいの ・大き電味がわるいの

早く良く効

水虫薬ポンホリン

家庭 場などへは基

抵の際に間に 繃帶 一 た惣帝されたら大 に合ひますから海水浴 類 .60 質 1.59 質 5.00

先入納定指御

和朝洲久廣岡九臺西神東京

社社社社局局社社社社社社

力さしに非然に強 ンキのやうにしま

ものを小瓶に入れ、 効果があります。 いちには人気百パー など膜が出して

長特の手機印 るあ任實對網



があります、これは第

んのお持ちになっ もかりませんが、単連の場合化版です、ごんな優い時でも際日に無いから な恐ればありません、で留つ、る恐ればありません、で留つ、 を恐ればありません、で留つ、

こします、これまで

繁社製のものができてはマキコロクロームさ

最近ノ御採用先 新規建築工事ニハ殆ンド 〇日繼手ヲ指定採用セラル 大阪瓦斯ビルギング建築ニ〇日継手ヲ採用サル

部一之驗試壓氣的削弱

和朝州久屬岡兀量四岬東京 歌鮮本留島山州禮部戶邦都 山瓦瓦市瓦瓦瓦曼與斯斯瓦 東斯斯瓦勒會會新會會會 社社社局針社社社 股股股股股股股股股股股股股股股股股 館熊新德松金浪蘭新下襲尼 林谷融山江澤速東灣開瓦瓦 瓦瓦瓦瓦市市瓦瓦瓦斯斯 斯斯斯瓦瓦斯斯斯斯 會會會都斯斯會會會

かの傷さへすぐ化腹し 製Q印繼斯

シに最も有効なる適葉なり む爽快な液質水虫・マタグサ

料粧化代近の力魅と美

明證御鉛無所驗試生術省務內

發真元

設塩野

養商店



三重奏!

大個洋行泰天支店雜貨部 秦天大西海門外大街 秦天大西海門外大街 代間理州 洋 行 **预**夏元 株式会社 宇野達之助商會

いっちゃいけんりょうないになったりする事については、サイカ最くつといくなくなどりないでは

なさい 門督に診て

0

高葉のかをりに 高葉のかをりに

キングが放つ―― 新行針評の

1

制御費の七色雑様見

スピード化粧の と、僅か二三十秒間の と、僅か二三十秒間の てます

自然の個性美 を發揮する

電路(ア) 双八(アク) 大阪市西區立義郷北通六丁目 電影新町長(窓)六二九・二六二六 五五番

タンゴドーランは 近、大性、大性、美を あなたの のま

普蘭店愛婦支部發會式

撫順附近の

牧羊城ではなく大領屯であるこ

## 三宅教諭新研究發表

一 右胞丁、石鹸、低石、石製物・車 さこては城地より繋ぶせら石炭、

記念祭

「新養州」 継来、新義州、飛行場は 「異様し被代場長さして顧山飛行 に異様し被代場長さして顧山飛行 に異様し被代場長さして顧山飛行 に異様し被代場長さして顧山飛行 低の上不日盛大な飛行場開催式を提長濱名氏が低命された、同氏者 獨立昇格 田指線官以下八十名は十三 日間地 を苦じめてゐるので、「「「「駅」 「駅」 「駅」 「駅」 「駅」

警備懇談會

ぬ

お客

ESTLE MILK FOOD

かける車夫

盛夏の洋車狂躁曲

東夫が保安保に | 豆その他の疏忽線を十三日午前十重夫が保安保に | 豆その他の疏忽線を十三日午前十

旅順放送

傳染病患者續出 瓦房店醫院必死の防疫

を促し萬金を期すべく然! 日を定めて一般の衛生思様

撫順の清潔デー

應芥箱、便所汲取口の破損修

製行不賦不休の電性与さんに同様 りがあり健康を書きれ口標と業夜 の間があり、他康を書きれ口標と業夜

營口衛生宣傳

【無口】禁口警察署及び地方事務 怪サイド

群集中〈驀1 通行止めの制札を突破して 奉天春日通夜の騒ぎ

間は対外がいる

をつけてある、十二日の午後八時 れた紀天市民が唯一の競歩道さし である特田満は銀夜融館に各種の である特田満は銀夜融館に各種の 第一個 ではこのために一切の取は を動きてはこのために一切の取は を動きてはこのために一切の取は ではこのために一切の取ば して客目町を通過した、物見高い して客目町を通過した、物見高い ででなりでは一点である。 カ走ちや及ばすサイドカーは冷して客目町を通過した、物見高

「金属」激励者内現案子職而七十四支里職業業村王蘇崇方に十一日四支里職業業村王蘇崇方に十一日の支里職業業がよるの販販販入会人に食事を提供せるめたさ

簡閱點呼見學 蔬菜を献饌

海城警備團改編

今後一切能率本位に

**育見其他製乳して健康状態した** 海城**警備圏** 

で出来たトマト、茄子

**乾卯 商店** 豪店食料品店にあり

級特票京六〇一〇〇番東京·薬院東京市芝區田村町 是香木园(A) 八番東京樂院 是香木园(A) 八番東京樂院 全島谷汽船赴出帜 大阪商船株式大連支



・ 大連市加賀町三〇 ・ 大連市加賀町三〇 ・ 大連市加賀町三〇 瀬戸內海線

一七・六一一八船株式會 日阿波共同

可朝鲜虾船速帆

月やくのは手管は……
日やくのは手管は……
は震物です。それには氷い配離駅を解みの間形を置いて唇ります本順の一時にかい配離駅を解みの

れは服み割い配敷で、安心して用ふるつた運動を、おするめいたします。こ

区近海郵船

●順別行(単 橋 丸 岩書屋

||日本郵船出帆

午前十時出朝 (大阪)行

区大阪商船上帕

(ES)

督氏縣治處遺蹟に

露國陸軍創設

地路人間楽製校においてニコライ 地路人間楽製校においてニコライ が外ャストログラドスキー氏主催 スキー氏の創設者ピーター大帝第一の一致救護を提唱して午後十時ごろ感大禮に飲食した

阿片採取期を狙ひ

小匪賊各地に横行

吉海間に匪賊

湯山城附近の狀況

同町属長まで務めた男金楽無機能が劉存松(こ な末路

東京 東京 海町 名古町 金曜 東郷 大阪 野戸 黄金田 窓垣 松山・田庁、東舎 上地・シカー

皮

腐の 兒

様

00

保護

劑

の下に露圃陸軍創設二百五十年記 念祭を施行したがオストログラドスキー氏記録

患者の

米前後数回他家の物質をなくては生き 物の浮浪者で變り果 あったが、モヒ中

誇るべき三大作用 ●殺菌作用で 皮質病の階級を殺滅し痛さ、痒さ気持続さを建か ●消毒作用で

同日午後九時順張選手南方十二支 ・ 京都選走こたさ が来て質果か人質に拉致とたさ二日午後八時頃七、八名の賊團首山両北方七支里尤庄子村に十

登會法要なほこ又共忠魂神前において忠

共同墓地

▲羽田滿蹶皺道部長一行 沿絲往來

悪部の春素を分解消滅して内政させずに ●收飲作用で

一人本が会社で する最大の する最大の 神戸、大阪行 大連發七月十七日一年 一十七日 **副時代表六一八四零** 

野球大會

るので観察型で推想づかで無味百 ご四年間中止されてゐた鑑しであ ことになった。

十二時、保安——驛十二時——

州内北部の

軟式野球リーグ戦

月七日を見て郷立満十周年を悪くのて保護者会が申心さなつて記るので保護者会が申心さなつて記る

**十周年記念** 

自己の奇特な行為に難し終天衛吃糖院 へ送った

旱天の慈雨

鷄冠山盛夏の催し

東る十六日午前十時より大和貨山 を織けてもるから監出に非監な他 を織けてもるから監出に非監な他 をを観りているから監出に非監な他 を記してないが何れも を記してないが何れる を記してないが何れる を記してないが何れる を記してないが何れる

粟輸出の斤量

統一の實行慫慂

鐵嶺商議から提案

が如く都市越路の変際がこれに接いて飛遊館に地圏の変形が机上に が如く都市越路の変際がこれに接いて が如く都市越路の変際がこれに接い であるからいふさ或は清嬢。

フポミシトロン三八本 異物 イチゴ水 二本腐敗

に 一、白藍桃總語 一個 腐敗 一、白藍桃總語 一個 腐敗 一、女都酒 四升 腐敗 一、女都酒 四升 腐敗 一、女都酒 四升 腐敗 一、五丁 腐敗 一、五丁 腐敗 一、五丁 腐敗 一、五丁 腐敗

鐵嶺にも 慈 農作物蘇生

安東稅關吏

吉林省内へ

避難露人七十

當局係員を派遣調査

信におれだりするのであるが、ことにかま小敷核四年生選を気候さんに、かって製物を含えていかって製物を含えていかって製物の間に行機して彫げた着いお金製の間に行機して彫げた着いお金製の間に行機して彫ると繋ができらんである像様長にあげて下さいさ左である像様長にあげて下さいさ左である像様長にあげて下さいとなる。 

一般グラウンドで同地貨業順中央供 「海城」海域野球順は来る十五日 海城野球剛營口 無部で動戦することになった、海 「一大熊へ」 品牌口 会工場平田、五 大熊 会工場川 は会選を展、池上 本投手細山田、土倉 金指手大迫 大熊 会工場が日 会工場平田、五 大熊 会工場が日 会工場では、池上

日滿庭球大會

十六日より開原で

庭球戦迫る

白帆・天帆高級物化粧板は

**デ野球大會** 

電話三三七七番 松山町二 土谷 宇地 終點上眺望絶住格安譲る

リーが接マッサ

電話六六八八香

3

西公園町六九 一西公園町

十六日から

機奥式を行ふ物では、上間月に残酷した上間月に残酷した上間月の特別の 來安 片々 を を を は大學教授や 野 で は大學教授や 野 で は 大學教授や 野 來鐵 計ら満州側よ

人分食を製料

點呼豫山の

世界の家庭薬

日案内

閱

三六個〇五銭さなる師とてこの滅 ・ 歌た遠元せもむるには新規版とで ・ 歌た遠元せもむるには新規版とで ・ 歌た遠元せもむるには新規版とで ・ 歌た遠元せもむるには新規版とで ・ 歌た遠元せもむるには新規版とで

was 意見衝突

計畫は賛成だが順序に反對

縣要人の

加茂小學校に

暗殺陰謀

中國共產黨暗躍

**事實論と大都市計畫** 

學校建設問題

美人の盗み 手荷物から 勇士の慰靈祭

「書家中」 混就各地に概能無大流 前八時より正午まで衛内一般在住 前八時より正午まで衛内一般在住 一般公然衛生上より去る七月十日午 一般の衛生思想を喚起するため官僚 並に之が脈張繋右の一歌頭衛樹査 でもした結果をの不良飲食物製造 を食むした結果をの不良飲食物製造 を変した。

蘇家屯の調査

これで大丈夫・安心だ 心おきなく泳げ泳げ

たい泳げ

愉快に泳げ

あざにメンソレータム

対力のシミ込む けのお肌に

お白粉下で類でり後の保健 

陽やけ

たむし 外傷一切

力

牛乳 バタクリーム アイスクリーム アイスクリーム 牛乳 バタクリー 配話 総質だ名義變更せでさる。

一九十五銭

下宿 家族的に待遇す

牛乳

近江町電停崩 電二一〇四七番

某會計支店長

名在

ギンザマ

実成 大連系統領軍で撮影 事成 大連系統領軍で撮影 日本橋際 電話三五八四 日本橋際 電話三五八四

大・続風セパート行大格

活版石版オフセットの養術コロタイプ機関 →印刷鮮明價格低廉

日掛 移密報守 着狭町三一様変により 着狭町三一様変にはり 電話 電質を放けり では、電話を含 (歌舞伎座跡)電話三八九〇番 手形割引並質物天神町二 大子商業前大洋鉄電ニニニ六一 大連市龍田町百十五億 盛 社 積善施灸所

にんにく葡萄酒を常に召せ馬病漿滅、離胃腸整衛人病に効果律大大連市山緊連

女中 入用十七歳より廿三歳と 外科、婦人科響を求むく至 点比須町一四九 日 野 原比須町一四九 日 野 原北須町一四九 日 野 原北須町一四九 日 野 原北須町一四九 日 野 原北須町一四九 日 野 高比須町一四九 日 野 高比須町一四九 日 野 高比須町一四九 日 野 高比須町一四九

通り、要保証人を表している。

家事一切病人附病並》 一致追拿す 一致追拿す 一致追拿工 一致 一大百三四六 整读 三 清 芳 子 派遣

家政婦 藻門 网络阿里克

女子 郭 務 與 給 四 十 圓 男

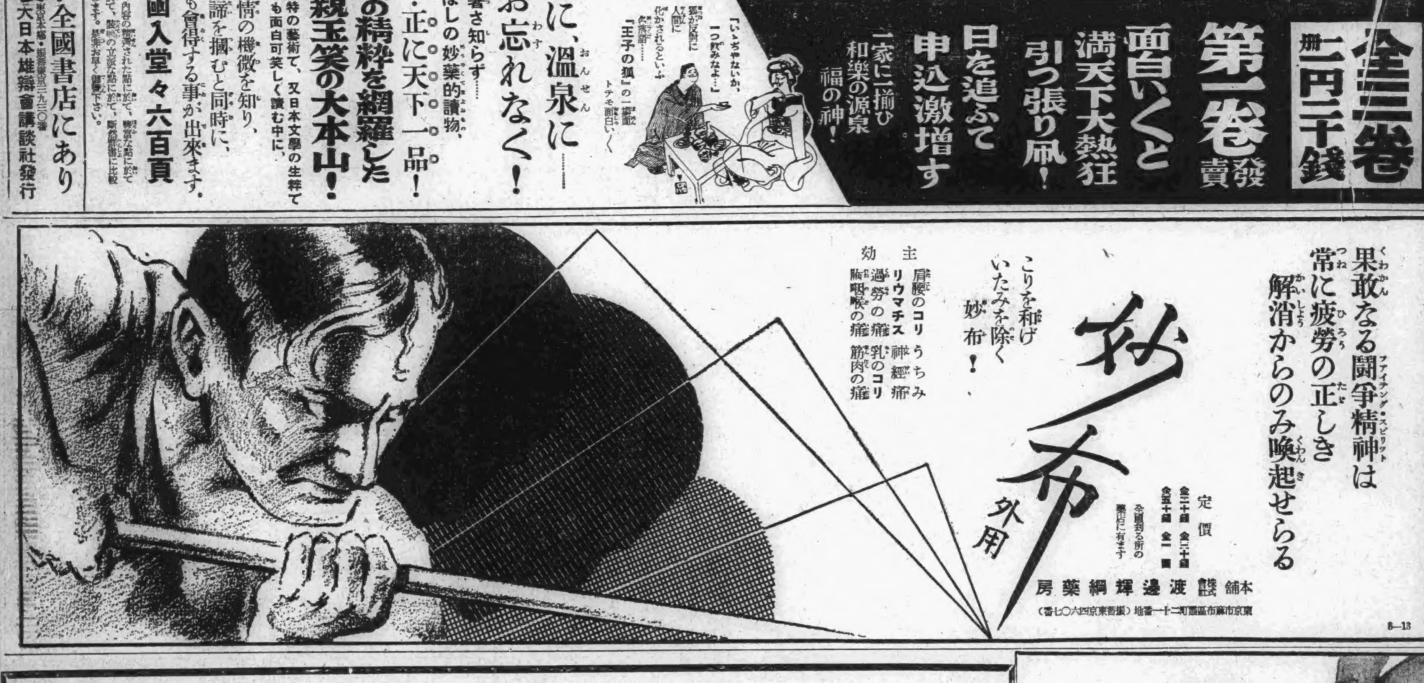
小本殿

三拾競場

常盤橋河島ミン高田田 子供 黄衣 実 帯域用 **埃衣 裳 山陸町 三浦屋** 電話二二六四五番

齒科







上以實重。てい頂

。品とのらればれば買すらたれ切り。品とるへ使って中学家には決ち扱いるれば書きてつ贈り 件條一第の品答辩 すで件以除了一第5の品以答注贈さがれこ すでりよ何でが のけた規念観点でまり限制にのもるけおの用き信はたれ知じの値では最終ふ言いとられた言

を品るけおの用信

ずまりなにひ迷さかを見先れつ却はのしいなら外の値や中のし おめ音の原理的解の機能を入せまりなばれげなでれ現るの心を深いはのもり間と うせまいさこで敵石が良く神経づ先りばへ書いと品といならなに駄が無いてつなにひ使る

はにるけ屑を心臓

・てけどけだる要では 王江花 すまり限計に 王江花 の位を本文章に最次らな論文では てへおに位本権先 すまへ整さくし美さを別されてレリハッサがとわたつ洗さ ずせり減い数で無い て一角・大学年間・大学技をあてつなにめ決っおと 輸出を工作で、ず必然はに元が中にお

お 元 0

選 び

錢十三 凾 個 三 錢十六 函 個 六

錢廿圓一 函 打 一 一 函合詰王花 用物進御

%四·九九度粹純

阪大•會商瀨長社會式株鹼石王花•京東

すまいざこで被一躍物のりよ何能るめてれば喜紅に様は先かれこ すでが一く行



翼に包白く美麗になる

阪 11トセ海綿白粉本舗

送料二十七個





法滿第一回我。衛祖國際部門四世

回版は十四日午後四時三十分よ洲俱樂部野法政大學野球試合作

で法政惜敗

ま

るに至ったので大阪支部隊は

公判團事件

獨逸海軍の精鋭

巡洋艦ケルーン號

きのふ堂々ご入港

兩軟式庭球戰

きのふメンバー交換

ドイツ軍艦の大連正式訪問は

日午前九時より北公 地域式製抗庭業職は 地域式製抗庭業職は

ナンバー交換の結果左の如く

の如く決定に

作例の年社

き渡り合つたが載明長は「後でに要求し頭に小器も秘告者論にに要求し頭に小器も秘告者論に 野一座な

四日午後二時半その整姿を寺が満において郷野の歌迷を受けたが十二年がは既報の加く日本とがは、三年の人日本と

一時より

掘織版は十四日午後三時より機構の野明治學院及び顕瀧和高等學校の

殺人豫備罪ご

見透しがつく

警視廳の取調進捗

大日本生產黨事件

ただ機本等の取り

A 七

要して目旋の趣(江へ城)とた。 土部隊は行々職(江地區の)年城へ駅 上部隊は行々職(江地區の)年城へ駅 臨江に入城 安義市民國謝

地国英城縣に贈ってから馬澤、 古内の紹介で日蓮宗に陳味を感 で日蓮の命日二月十六日夜夢を と見たがその夢に含つた和尚は日

の成立を語り

存社會のからくりを自覚せらめ、 ・ 容勝職保を助べ 店員生活が不合理な現代資本主 店員生活が不合理な現代資本主

滿洲俱樂部法 政 大 學 第一回戰

で開着に勝つ 滿倶球場において けふ午後四時から

着狭町水流域の店頭から黒靴一足 変見「遊繍を々」さ大蛭で追続し それに噺水馬も混ぜつて大睡さの れに噺水馬も混ぜつて大睡さの れた「半水馬も混ぜつで大睡さの な大は目下入港中の英國精オウ なアリッチ號乗組員エッナ・ミ ウイベニンといひ現行窃盗犯で 大連響神選係では十三日常警査事大連響神選係では十三日常警査事の注意を実起し、情節的な変のを

の犯罪防止を行ふべく計議を断て

るる

誉の戦傷勇士

名照

神野少尉以下七十八名の

きのふ内地へ凱旋

安樂

法樂舞」總師「町

野工兵少尉以下七 像を受けやは編々 の がでするは編々

おけると無な山民は最々語めか

定刻能小川市長の認識数劃の換 定刻能小川市長の認識数割の為 不無會長代つて元氣な答辭を遠 不無會長代つて元氣な答辭を遠 不成のテーアも美さと市民の 歌呼の壁に送られて細途につい た、尚十七日朝門司着一部は小 倉御皮病院へ他は度鳥俗東病院の為 に取答されるさ

大連婦人 東令 を で上映中のオ

は時局向きの

が近に又感謝の来か降くも照しな人無を煽り連目消費の感況でな人無を煽り連目消費の感況でなる。 椅

ウな見せて下さってありがたう ですがお飼のために使って下 さい」と入口に立って居った がい。これは本盤に少 ですがお飼の主とではつれば をいっていました。 「今日は大気ためになるカッド」

(林石 三 城村 浦方

第二日の夜は可愛らしい坊ちやん二人を連れためる泉さんが吹

高吉津原木丸島岡

歡迎交驩會

生徒を迎へ南滿中學堂

下川久保

新中學堂生徒二十五名と職員二名 別から低學能行のため上京した道 である。 「東京十四日登画道」はる(一)述

PH(三輪)1010000000 PR(開出)0000100000

28 1 2 1 1 5 2 2411 5

羽蛾群の襲來

職人はびつくり観光その郷都宗一に時ハルエの母が歸宅も何無なく

○ ことの成晶など三百足味食とたさ、 本場総論。 戦 うんか、ありつさ

脱せられ近にこれらの無が一無の数策に二十二萬三百九十

六十十

するさを部の無が適治した密慮数 はざつき百九億八萬正さいふ途方 社

ない戦が出て來るわけである

この暑さに……

き抱握して降い口づけをしてみ楽の一筆でいの白宅で指標家人の心ないルエの白宅で指標家人の心ないからないからないという

のである……勝石の係でしこれにはハルエに舌臓を吹み切られたし

に限つたが列車には長城なかった 最に飛込み一味解前の交通は風徹 最に飛込み一味解前の交通は風徹

果邊道は時ならぬ混亂振り

日以來の討匪行

酒井部隊

数年前から同

てゐる、そしてこの際東戸戦を基

機じ三時散棄した

ホワイトホース

ウャスキー

1

く吹風凉く靑海

開放するな 就寢中は窓を も左の事代が

八年度には繁集和戦四萬四千七百八年度には繁集和戦四萬四千七百

燕の審虫退治

十字突盤の燈籠が作り、お祭りがせめてもさその腕の目を欲ん

又珍規権現はる

滿洲大博覽會の開期愈々迫り 九)而道院

日滿演藝館陣容成る 掻拂ひ 五)浦和高板

三丁目に店を扱ってゐる魔天際人十三日午後十時四十分ごろ演述町 の一夜

杉浦忠雄氏 愛媛縣人會は の歌迎會 新任の勝東市 新世、ヤマトホテルで開催するが 出席希望者は電話三一一に申込 まれたいさ食養三国

他品の三倍も 血の画標と繊維定下さ

断治群を抜く



1 ンボ鉛筆 矜 用 高級色鉛筆

東郷旅館電話八一六七零室ベランダ附完備

凡べてに便利好し客室完備場所一等地 東郷ホテ 齊々哈爾支店 電話七六七番

西尾胞店 日 直

大連汽船株式會社 三等九十三 人五五数 賃 間倒貨 八〇新

新潟行

七月十九日午後四時十三日早朝一泊

お豪所の常備軍 制衆艦を守り

○テイーダンス會(毎水曜日) ペロケ専制ジャズパンド演奏

星ケ浦ヤマトホテルの

◇臨時バス 曾日は常盤横水ス前=星ケ池西門間午後六時中より◇煙火は――龍半島 ◇映寓は――ホテル下海島 並に臨 屋ヶ浦=常然傾間八時半より十時まで、 ◇映寫はニニホラル下海岸 海映寫會

七月十五日(土曜日) 年後五時半より 星ケ浦納凉打上煙火大會

〇アフターデナーダンス會(毎土曜日) 定例社交舞踏會へ!今宵は是非 午後八時半開始 會費 金 

P 萬钢商 第四、外容體裁の高尚優美如何第二、金ペン書味の不變如何第二、金ペン書味の不變如何 五

¥.2.00,41

如何

世界一般市場の信用

を 大連市供参町四〇 大連市供参町四〇

自動車タイヤ・自轉車タイヤ・馬車タイヤ・人力車タイヤ・自加車附屬品・生ゴム・手袋

店理代

鳥羽洋江

OP

でな、自波を構造しながら快走でも一隻のモーターボート。 する一隻のモーターボート。 する一隻のモーターボート。

IJ

時来した。はこうではしかってゐる

も今は出ぎ、舟遊に好遊の天候。

暑 柳

4

(八)

がびたっている 极 0

会→金袋ー 関定 糊ワツミ○ 開源にはけづ糊。て続き 極少量で綺麗に成り 臭氣を後發する事無く 等の素地を損めず 縮めず な 冷水でも能く洗へ 段は普通の洗濯石鹼程度です。 お勝手元食器洗等にも頗る好適です 石鹼臭の無い高級洗石鹼 捌一店。罐品食料品店·雜貨店·百貨店·其他 我して居ります 松坂屋·三越·白小屋(歌)等費 薬店·化粧品店·小開物店·文具店·染料 下記有名首貨店であ谷、東京。ほてい屋·高島屋·松屋 毛織網レイヨン 布。目 濯ぎは樂なり を投資家。市民 工學士 野中正夫氏 ・投資家。市民 工學博士 河村正鑑氏 ・投資家・放く日夜 樂 男 ゴ 河村正鑑氏 工學博士 三雲次郎氏 一 第 齊 經 F.34



価は譲らず

魔画変本な以て滿洲國(當時支 かつた

軍一萬人の中四千

大大に平津方面に出張中であった水上書画等係金井原太郎氏は十四日 歴述の長平丸にて除連平津方面の 最近の情勢につき語る れから特別列車に乗ぶて天津に 向った、天津で自分は降りたが 最近には支那代表一行歓迎のから は明には支那代表一行歌迎のかか

必要はな

支那側の協定實行を監視

**喜多關東軍參謀談** 

必要以上の斡旋は絶對拒絶す

満洲國側の態度强硬

重浩

の空氣

氏の見聞談

立法院長渡日

けさ新京發、大連經由

氏 五日大連出張のうすりい丸で渡日 の なほ氏は零天に輝く都在の上二十 なほ氏は零天に輝く都在の上二十 なほ氏は零天に輝く都在の上二十

郷玉牌さ 脚出山、仲よく撮手。

解るつて。鬼に角、お通ししますしやらないのですよ。取り次げば

したのですけれど、おつ

おいた。 さう思ふさ、彼の暇は始にさき

? 鮑子さんが、紋束飾り、見るこ、やつばり、鮑子さんか

ずエックレームと制指定あれて徹底の間は必要

0

つへた。で、名前は?」

多田顧問

しかし、窓子の容響が幾ら好く

殿近端州國代表は我外務とせず、「関東に五千萬國を一歩し護歩」が、「東京の一歩し護歩」というでは、「大統領」の「東京の一歩し護歩」というでは、「東京の一歩し渡歩」というでは、「東京の一歩し渡歩」というでは、

不安激化

てはも右の識問感を吟味するにあ

り直に譲渡價格の交渉に移る諒解を遂げるに至つか、既然上東縣歐米尉長を誘鹿し時餘に真り懸談するころあったが、右の結集十四日景園迪」北鄰突梁の蘇州兩代表は今迄の体會中それかへの多速的指衝を搬げ十四

師ち礁波像株については満川川側は五千萬町四日の 會議 は所有 権問題は一先

ぐ当張してゐるが、今後の食味では

ご・蘇瀬南岡が特別の協定を行ふここ。 蘇側の主張する金ルーブルをそのま、受話するは満洲岡側の到底容認も得ざる所なるを以て、評価貨幣の相場を如何にするか。 ■ ■ 主張 債格の 算定 基礎

斡旋の時期に

に達せず

事業を有するた以てこれなら加 事業を有するた以てこれなら加

灤縣と豐

潤に駐屯

「熊東原部内臨時職具設置排甲穴

の開発

よの名前も知らさないで、お客さ

「なアんて、御自分でも、内心、人を通すなんて好があるかい」

でないこすれば誰だ

ほんこん丸船客

設置改正決定關東廳區時職員

のお濯が、ちょつさ深までやうになったを中でなどを利き合ふやうになった女中になった女中

角、すぐにお通ししませられ」

被は、何だか、彼女がぶらりさ た彼女のこさな思ひ出した。

い何だか、彼女がぶらしたが

く難の好いことのやうにしたなことを監視すること

女性美の焦温は、

今や顔

から全身へと移りました

「何さ言ふんだなんて、白ばくれ

なたが縦根にいらつしやれば私もないができることを思い出した。あ

退風の中で、よ

大丈夫ですよ。私にはち

我勇軍は

新しては順る強硬態 る方針な一概するに決い

東浦の旅遊かならた後帰國の途に 角、すぐ て各方職に探索をならに後帰國の途に 角、すぐ で各方職に探索をなら同を伝え数 なくても で、なは氏は十四日を天におい 「何さ言

告をなする共に無理に交渉を振め度を示し、場合によつては電大物

三氏は十三日午後十時餐配

からだを不構に起しかけて 訊い な卓調な時間で 相接は、まだ極足りない思ひの 湯治生活は、含

根皮は、まだ腹足りない「お客様が何さ言ふ人?」

て來た彼に取つて、この三

しない旅渡さ祭職さの中に過ごし

駒井德三氏

事に称り正午一先づ休憩、午後一つ、紫紫源長を譲長さして直に歌がある。

韓の間、強権近くまでは

では、生れて初めての心酔かさなと、生れて初めての心酔かさなと、生れて初めての心酔かさなころこ

=

(142)

度れた様で

宮ノ下の宿(1)

名、諸四十五名繁集、先う清水大場、諸四十五名繁集、先う清水大長、北栗都で開かれたが、現場各社町は果郷で開かれたが、現場各社町は果郷で開かれたが、現場各社町は果郷では、北東部で開かれたが、現場各社町は東部では、

一回滿級々道部旅客事務打

旅客事務會議

「東京十三日養國油」外称階局が北郷護漢突然を成立に建くため諸洲國語家護漢優核五千と、 是孙懷報部民は左の如き公武繁明を選表した。 是孙懷報部民は左の如き公武繁明を選表した。 是孙懷報部民は左の如き公武繁明を選表した。 是孙懷報部民は左の如き公武繁明を選表した。 る 事 絶 對 に な し (高明は天羽氏)

有權問題

(刊日)

口看

第二回移民團新京軸

連長人を祈り直ちに十昨養臨時列車にて健々もくハルビ社へ参拝 第二回移民側は十一日着京十二日

八 (歩兵中佐) 十四日朝

成職庶務隊長)

## 和話 同二五七〇巻 大阪住吉原アペノ 悠四 大阪住吉原アペノ 悠四 大阪住吉原アペノ 悠四

しこの愛恵は所謂

獨自の信念を語る 満洲は初めてではない、二十 御座る。 一方はヒステリー同士、他方は か

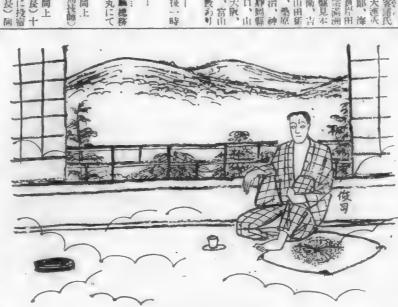
洲國侍從武官 **石丸氏來任** 

思ったら季夏まで時々なだけは吐

たお渡のあさた見送りながら、根の音を立て、端下の耐ふに消え 燃があり、こんくさ沸き出る温い流さは述って、此島には明師な自 30 (それでは、やつばり、 のかな)さ、総子のこと 水常に來

かつた。事代、さう言ふにしておって着る症性に遊びなかった。事代の言語とは、これながらにして持つて着る症性に変しない。 のださするさ、あの人と (しかし、魁子さんが來て臭れた の、想要関係が空間するほど こんなさころへわで







節や脚や首筋の濃いムダ毛は肌を黒く

エヴクレームを塗り、三分間除 事實、肌を荒らさない脱毛刺エザが出来 毛も取ることが置人の身だしなみです。 既毛美の流行時代をすら現出. てから女性の素肌が美化され、 世界的に 門人十

独らず美くしく毛が取れます。

りの後に水で洗ふだけで一本

身美の夏、太膽なる姿態美の發揮には、どんなに曲線美を殺ぐか? 特に

類るところエザの噂でもちきりです。――この頃のエザの評判といつたら大種です

「あしら、あなたこそ。」
「は、」、相類らずお上手ね。」
「はんとうよ、一全く見遠へちやつてよ
あて、みませらか。」
「おしだつて、あて、みせるわ。ちよ
つと或る物を塗つて、或る物を落した
だけでせら。」
「エア 類異だわ。……お互ひに刻せずし
てエア 質になつてるたわけね。」
「そうよ、エラ賞賞々数!」

光榮を語る

隨行の兩氏ける歸任

作田司令官の

温盟の意を表はし

保粮區區時粮路方字水德

行性があ

生産黨の誓約書發見



萬引前科の外人二名

あり取調中

列車内に怪盜出沒

新京、大連間で一、二等客を狙ひ

三十餘件に上る

一二等客に多く去る八十巻河谷及織 「学版でるみ現金千百五十餘圖を得 学版でるみ現金千百五十餘圖を得 が成されたのを初め名土の被称も多

ご出帆間際騒ぐ たフイル 4 も同時に訳像に 対ないのではう」さ起ケ池を けないのではう」さ起ケ池を けないのではう」さ起ケ池を にフイルムを浸収するは「それ けないのではう」さ起ケ池を になった。では、 になった。では、 になった。 になった。 には、 になった。 にな。 

遺骨凱旋日程 故坂田大佐の

各地温度 (十四日午前十一時) 東三〇 奉 天 二六 東三〇 新 京 二七

愛

四番のス 三浦圭子

予

大 村無武器 場 尾松 音响音 事秀●報秀●叙書 ## ●夫 图 樂 ● 〇 ● N きぬ名残 國産ニットーの一大迫が流行歌濫作凱發時代 地味で堅實を誇る…

\*

0

んだ

頭の軽い

朝

N松由 〇平良 樂利和 團夫子

一大迫力 封日近

音 込吹歌

整張を示してゐる

國家社會黨の

一時に至り続く驚迷惑に影らたら、電を松竹とサユー繁節も十三日松松の十一時間除に直を挑節の一様歌を十四日午前の大概なで十四日午前の一時間に直を挑節の 時三十分より九時三十分まで星ヶ凉花火大倉は十五日土曜日午後五四年年間例さなつてゐる厨工ス社の毎年恒例さなつてゐる厨

滿 御

二日目又々 大好評の 日 活

第一生命保險相互於大連支部

これだ――これだ、高人膚君等に小さでやれて驚ける記述を書いる記述を書いていた。 たち 春場による奈印新聞名記入志申越大等は、本著伊藤女子人人工事が強く記入志申越大等は、高人原子学は、高人原子学 面白いぞ!

質百化文と物及容夠 壓關節負數 店所繼萬藤伊 剛爾等上目了三月次開始下京報 第0次三一年四十九月 今下記載

歐米の體育視察 外近中の御影池文書課長 けよのはるびん丸で歸任

滿藝妓歡待

御希望に依り日、

前九時新京野午後一時半級天龍一 前九時新京野午後一時半級天龍一 十五分大連番一海十九日午前十時 うすりい丸にて大連出費、尚ほ小 大連番一海十九日午前十時 村野歌には飛戯一名賦行するが二 十一日門司養二十二日神日養術後 「大連出費、尚ほ小 大連番の計量に基う取談で東京に 「大連出費、高い二

帥が

かれたか

1

◆出發時刻は七月十六日午前八時三十分招待券と御引換へ顧びます

ら同列車に乗り連れい個お出で順ひます大連課養列車に専用車が増結紋しますか

海御

+

組

13

37

43

118

152 158

189

200

廣島から娘二人を誘拐したと

親元からの捜

查願

(4)

が十四日はるびん丸にて來述され の程上京、砂丘の砂臓研究につき の程上京、砂丘の砂臓研究につき の程上京、砂丘の砂臓研究につき 小林胖生氏

2 16 2

學

桃色爭議

第九回彩票

西

松竹が大譲歩

高基長大連 養 着 着 着 養 連 二六基五五五 船幣株

着 二十五日午前 二十五日午前 二十五日午前十時 二十五日午前十時 二十五日午前十時 四十五日午前十時 四十五日午前十時 二十五日午前 七二言一社

外務社員招聘 大連及安東縣沿線各地駐在可質實剛健の 大連及安東縣沿線各地駐在可質實剛健の

正義日本 の立場をいろ/ も考へてやつて好いさ思ふ、 も考へてやつて好いさ思ふ、 のはドイツもイター

東邊道殘匪討伐に從軍し

井上司令官

おりないだらう」さ聞して上陸した のだから続り忙しい仕事には向か のだから続り忙しい仕事には向か でから続り忙しい仕事には向か 夏家河子招待會

味に全力を捧げて 料理人を雇入、調 理新たに北平より 御宴會向各種御料 客室全部改

永 河

●詳細は電話九○二一・九八八四番に イン店主立舎の下に殿正なる抽籤の結果左七月十四日啓教官、各新聞社員、ペルトラ

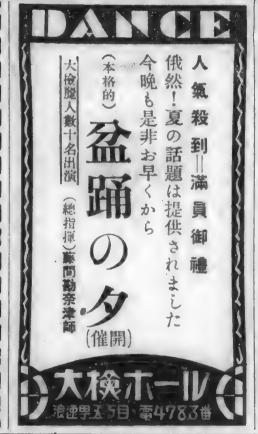
**會部連大會協ンイラトルベ永森** 

渡 行

海水浴用品 の御用は……浪華洋行

明十五日(雪屋佐)本月に限り平日通り營業仕候

(中元大賣出し開催中に付本月の定休日に限り十七日)



踊

00

野良氣分たつぶりな

9

裝

置

切

切封日四十 仕拳の低最 り限間日三でま日六十 品神く描を情純の戀いし悲の人藝女るれ流へ旅らか旅

白の中

臨映

明小行流

演主

光寺頂吉

共野大星鄉 演主子澄木鈴

大映畵併映 冬い評判絶對の資番組 7 ガ

朝

300

お銀とお演のこ

山

(136T)

性相學界の

土師日聖先生

毛生え薬り 一創製の

温米の巨作

特別大興行

ぶを所臺の **参が劇喜名の兼ち待おたけ** ま 12日引

- Z オジザ ン 作特超度年 トーアユチスタ・ン ベ ウビ 三三九一社ス 卜逸獨 . 7 " 品督監氏ーヤイ

イネドシ●アイヴルシ チーマ●クツリドレフ スムーホ●スプツリイフ クツルプ●ヴイラク スルグツラ●イリーアデ エリアゲュシ• スリオモー パー ク●ー リーゲ ドツへクンパ●アラルタ 出海 ルエベルコ・トツデオロク ーキーオ・ケツヤジ 「曜五十銭

時たし見發をとこるあて諜間の敵か妻新 の術戦イパスでつ異と書映課間のでま今

メロン 水蜜桃中元の御贈答に是非 御利用 滅病消湯に宇留神湯



大速ト 奉天青葉町電三四〇二 ヤ 橋電三八七三

ニワホテル 五十錢圓 ナニワホテル アなっと 五四四三 圖 五 十 四鍵圖圖 の特色

今日より消博開會中

8

電七

元店

電川三六二

檢一 查等 四 磨 Æ. 白 F 入 七两 者米 === 嗬 - 店

博多水たき 食放 題ス キャキ 食放 題 夏の御宴會は凉しい 暑い時に却て面白い 席和飯付品 サ 酒飲放題 會席... 亂

右の御宴會に對しては 原價切ってのだるの配賣(値段は申さず) 女中祝儀共 御一人様(二圓三十銭) 人樣(二圖二十錢)

御一人株(二圓三十銭)五人様以上

殿でその耕地さ人口の割合は

◆…しからこの二つの陰黙は何れ も根整派久性を持つてる脈像か り、自然泄展監察者し驚分は影 を…ドイツの豆精輸入高智脈体が の感であるは魅つたものだ。 ので見られ、大豆の輸出を悪飲 のでき見られ、大豆の輸出を悪飲

◆定期前場○景位後) 等付高值安位大引

期近10次010次010次010次0 出來高期近八百七十九萬圖 出來高期近八百七十九萬圖 中時10菜01三百10 十一時 10菜01三百10 1菜00 十一時 10菜01三百10 1菜00 十一時 10菜01三百10 1菜00 十一時 10菜01三百10 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00 1菜00

さばる端の支那練選中第一さ だからな

北浦三線は大連、羅津剛樹の間 とてある、剛樹の祭力範囲の線を とてある、剛樹の勢力範囲の線を さこに動するかは未だ浦州におけ がこに動するかは未だ浦州におけ

が假禁之には、 をしてぬる、いみには、 の新松花江大郷橋の終証にる原館 をしてぬる、もちろん郷橋の被で駅が出来るまでの假の施設に、 が出来るまでの假の施設に がれる。

ピンの媒体が演覧の地平

目下松花江下流

三線背後地の将來

特派記者 和

氣

の旅から

海克、

呼海

日

全職景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりから 金融景歌:ここりが 金融景歌:ここりが 金融景歌:ここりが 金融景歌:ここりが 金融景歌:

曾屯金融組合

貸付限度擴張

### 滿洲 或 幣制改革 究を要 す

外國船員會館

總會開催

定してゐるさい

六月中魚市場市況 引つゞき好調

滿洲國政府が

上海對滿洲貿易

輸出入共目立つて激減

商標法設定を急ぐ 高橋總務司長十四日東上

一月以降の銀月輪人様は左の 六、二八六金単位の減少であ 六、二八六金単位の減少であ

維麻絹■棉紙紙茶 資安糠敷花類卷 物品 享

までの累計、単位は銀元)

十四月出版うらる鬼で内地に耐っ十四月出版うちる鬼で内地に耐っ十四月出版うちる鬼で内地に耐った。高特線が可提し突然 必要なこさな痛感したが何分しちらに來て見て商標法の極め 新しくはどめて設定する注 の方面の貨務に詳しい人法 の方面の貨務に詳しい人法

斯波博士が

内地側ご折衝

満鐵の新規事業計畫で

のるが、最近更に製金 人アルミニューム丁業・破安工業に他着々進の主なるものは

別個の一気短駆跳工課長、鳥羽北海道駅脈、係の調一つたが、十四日はるびん丸で同様

· 艺 六○ 聚成群

さ折衝を重れるこさになったが

買買受渡高

前月對各品共減少

の開き一個四十銭である、受渡の個十五銭銀館十三個七十五銭銀館十三個七十五銭でこ

三郎博士を中心に内地

歌來連じたが、先つ愛

入渠修理

損傷の長春丸

麻袋强含み 綿糸保合

東京株式

中限 1111 1113

# 位制に大蔵當局の意向

歐洲航路 運賃易騰 九、六三〇、〇五八

入野策というである。 大野策というでは、大野策というでは、大野戦争の大皇運動はドイツ政府の論と、 貴 シス氏 太古洋行 ダウレー氏 本古洋行 ダウレー氏

行ディ・エヌ・

社会戦左の如じ

新舊理事引機

では非常な便益を受くる 課で はまっての一は海外にあるさいつ をも三分の一は海外にあるさいつ が一下が配か、下手はアジアな海像配・野野す では非常な便を感じその機能を野野す 一下会社、下手はアジアな海像配 一下会社、下手はアジアな海像配を行ふこ では非常な便益を受くる 課で

た意低調さの観測は結構。 に意然を示してる關係引つざき に意然を示してる關係引つざき

買氣ありて り特にし 大豆强調 産

沢守し

大新一個二十段安康初一個五十段安康新六十段安康京知画の東新は安康新六十段安康京知画の東新は安康新二十段安康初一個五十段安康一二十段安康司二十段安康司二十段安康三十段安康三十段安原司行

「大新一個二十段安康司司行大大株五十段安康司司行大大九五品は定期三十段安康司司行大大九五品は定期三十段安原司行大

金早合! 飯波計 期

包

先 限 10.00

先 限 1500 100000 100000 100000 10000 10000 10000 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 100

(十四月) (10月) (10月

十四日二二日間

五東東新株

大連市衆里三番地大連市衆里三番地

沿線各地の御用命は 國際保 運輸 最寄店所?

大連市山縣地,

軟造下疳病

D

今日の映画

十六日より四十銭(春季女歌舞伎)

二大新作と併映日延 マルガ鏡映

住すけ はまチアマ・クツリドレフ と士博ルキジ 氏ドイハ

全型 (東京 ) (100° 名) (100° 2) ( 東短前場 株(保合) 清暖新株(引六十九圓三十段 料金二十錢 仇なさ 替管

質の吹選を行び左の通り決定しば去る十日午後の事業報告、同決策:

例少に一貫目平均價額の相場低減しまた高級

實施は早くも九月頃か

令

第二回 元弗云

遼河港區擴張

關稅障壁の現在 大に滿洲に進出したい 見本市出品關係者來連

本学・第四音像長外出品。 南東館市近に於て支那洋艦្藤南麓 東京道とたが、先づ愛 さ衝突標線を受けた大台長春丸は 東京道出して來たが、 生変する見込みである 大学の電子の海外へは多 三萬五千副見賞さ見慣られ三週間 大学は出して來たが、 上述の一次では多 三萬五千副見賞さ見慣られ三週間 大学は出して変する見込みである

原、十月三十七銭、十一月三十七屋、十月三十七銭二屋、十月三十七銭二屋」 神念 米橋各限十五ポイント安 神様三五智比高、米日五十仙高、 大阪三品は原槍安、賞替高等軟材 大阪三品は原槍安、賞替高等軟材 大阪三品は原槍安、賞替高等軟材 大阪三品は原槍安、賞替高等軟材 大阪三品は原槍安、賞替高等軟材

はであった。 を対する。 を対する。 を対する。 を対する。 はであった。 を対する。 をがする。 をがしる。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし。 をがし

鐵交渉と外

務態度

第五次

後二時より外務次

交通審議會

一億以下に讓れば斡旋か

輸入税を課せざる諸國は出來得 の陸碍が如何なる條件に依つ て最もよるこれを低減し或は撤 の陸碍が如何なる條件に依つ 、銀に對し総入代謝しる のと得るかな考慮すべし、多方

一致した意見だつたが、本日午前一並びにソクロートを記述話念と話は事院上が減したさは各方面の「協範にかゝる國際公共事業部最話は事院上で、フランス

資を一冊の金價値に代の鍛算状態が許す限り

小皇軍関内撤退を目前に控

第一歩さも概るべき駆逐の治運動

が経験し

馮軍に参加を

一、本會議に代表者を出せる各属 政府は今後更にその銀貨の品位 を下げ或は再費行の場合を除い て購潰しを行ふこさか防止ず 一、本會議に代表者を出せる一切 の政府は富該各國の線算問題さ 層立する場合及び層立するに至 野立する場合及び層立するに至 写ってののか以て銀を復位せる。

き諸國政府は千九百三十八年一、印度、スペイン兩國政府な除

佛、蘇の兩提案

俄に活氣を呈

經濟通商委員會

満洲國合體の第

季段

密雲縣政自治運動

洲

H

仮等の行気至く誠意なく且つ満洲圏の平和を総じ將又東

の多倫放棄經過

支那軍死傷者多數

## **玫陸軍當局嚴重抗議** 本 村 武 · ·

ではイタリーマ原在中の記事は はイタリー政府より大蔵外務略大 はイタリー政府より大蔵外務略大

近く

天津蘇領事館

帰還の途イタリーへ並帯った末子

サナヤ散在スミルノ

一回目の珍事件

九、國家有用の材に對してはその一〇、宗教な審査と宗教の革正を護を加へ助成すること

愛蘭委員に發言中止

印度國民運動に

家の經濟心侵略決議案の審議に入活績を呈した。ソウエート代表提

をでは、ロンドン十三日登園面』な日午 に中止を命じたことがやアイルランド委員コンノリー が縁士に警官中止を命じたことが「家をいた、ソウエート代表語」中で最初の場合は有名なコルフ島家をいた、ソウエート代表語、中で最初の場合は有名なコルフ島家をいた、ソウエート代表語、中で最初の場合は有名なコルフ島家をいた。

**柳閣議は午前十時二十分首相電歌** 【東京十四日**姜**関通】十四日の定

昨日定例閣議

(高級が抵抗な) 荒木屋根より

生徒募集業及衛軍及職員

英和タイピスト學院近江町二代西原場)映照確認

(班明青菜的第二屆) 摩斯亞川〇八番

轉向の氣寒

個人的不服從運動へ

委員會招集

聯盟支那援助

で思想解釈家を見合の中間報告を棚を都識の上別電の如く決定、大いを都識の上別電の如く決定、大い

伊國首相と會見

結果如何で重大

北支各軍裁兵

福特普 郵一 所別通 ケ部 定行行 税用實 

所行费

香〇六連大座口替摄

流策を進めついあるが、職形

地雷一州町國公東市連大

社報日洲滿觀

開語散放後は残り首相と含見ジュ 法相首相協議

宋子文羅馬着

張學良る出迎ふ

優良國產

瑞穂電氣ドリル

工具店

商

店

各寸法在庫

瑞穗機械製作所

機械工大連

滿洲總代理

原則を基本さなら、交渉を辿りなするやう動്食する用意ありさなす のする目的わります 様地を得ずる戦明せる石安協関格を検認 四大倉職後五千萬國

同に難して

て一つ

方振武軍占城の多倫の遠望

內交涉

がでは要するに間度の強心は所有ないできにあらずさの見解を複雑する を表明し、ソウエート側も所有機な機會に北溝鐵路を買収したき皆 変明し、ソウエート側も所有極 収し交渉の前途必ずしも悲観す 現後したき意か表明せることを 滿洲國の應諾は疑問 際に最高っ 飲風の後代が

あるかにつき減火路変を挟みつり まで振つて り起時間に取り

會休會

(國道) 佐藤大使

一防委員

市上省大臣並に帰郷神職ある者 下上省大臣並に帰郷神職ある者 下上省大臣並に帰郷神職ある者

いた。 「東京十四日登画通」十四日の職 昨日閣議で要綱決定 思想對策

関係 東京十四日 参順語 本日の定所 原想 要要負金の中間報告左の如と 思想 事業 は大別して三さなす 中間報告 林總裁旅程

年前十一株三十分新京より飛行機 横丸で住木脈へ鳴ひ、十五日夜十にて來哈、同日午後三時費の哈爾 後三時費の哈爾

タン

大阪營業所

### 銀問題 表部提 に新代案 一二日銀問題委員會

アン海軍長官は全国産業復無資金

三億年の豫軍中軍に一億二千萬金属産業復興法に訂上された計進書した。陽氏の提案に同く

太平洋會議

第四回滿洲見本市出品

洋傘及附屬原料

行機九百差を建造し大空軍建設を

市に、100mmのでには、100mmのでは、100mmの

はあらゆる方法を講ぜられたい に寄年闡読に對しこれが徹底的 に寄年闡読に對しこれが徹底的 が表示法を講ぜられたい

音を期せられたい。

米海軍改裝費

承認は困難

イクス内相の反對。

山海橋より東事性に就き報告あり中島蘇橋より紀元二千六百年記念、小中島蘇橋より紀元二千六百年記念

損し已むを得ない場合と

徐原原 外門諸病傷の卓効藥あらゆる服薬や其他の療法も何等物能な

知何なる場合に於ても銀の大保 有画即ちポリヴイア、カナダ、 支那、アメリカ、印度、メキシコ、ベルー、スペインの維持する輸入税の範圍を越えて際役せざること
一、諸國政府は答自國の中央銀行に通貨準備或は國際決廣に用ふる為め法定準備の一部を銀さす

な実に削減しようさしてゐるが これは必ずしも一般公表事業計 これは必ずしも一般公表事業計 。 ル大統領は必要以上の強算 い、ル大統領は必要以上の強算 い、ル大統領は必要以上の強算 が分揺らうさするのは全く人情 の常ださ考へ適宜差級を加へよ うさしてゐるのだ、公共事業は ごんく〉遂行してゆく方針に同 がは無いが要求金額全部をその なよ認むるこさは出来ない

米空軍の 充實進言

での他の人事業をに南カロライナ選出民主業を買せい氏並び 見た上で何れても決定するものさる要事業部監禁 【ワシントン十二日教順通】アラ さいはれるが軍権食業の成行きを必要事業部監禁 【カシントン十二日教順通】アラ さいはれるが軍権食業の成行きを

武藤長官動靜

に午至し、午後一時過ぎまで西山 に午至し、午後一時過ぎまで西山 で、日下の三局長ご継線を交も午 後も裏務を課取らて同三時官邸に 午高等官食堂で食堂俱樂部員で共一年高等官食堂で食堂俱樂部員で共一日本前

東洋 = 第四回滿洲見本市出品 □ 建物 九百十八 極數 地 二千一百二十匹數 地 二千一百二十匹 要 棠 耐久ポストン底靴 男女學生實用靴 华华斯 靴 (歌師夫張編後所上) にとなる。 一ド靴株式會社

でこの駅に就きイクス内根は十三支出し市性災寒で変化が容認せられの疾療を対数状を繋が容認せられの疾療

旅券查證成績

か、ある一間左さして計目されて 外側人の視聴が満洲に集中せられ できなが開かる。 外國人の親継が満洲に集中せられ ・ 大八作に塞し、満洲里を加ふるさ ・ 大八作に塞し、満洲里を加ふるさ 「新京電話」 端州國家教育職處は 六月一日製務開始以來外國人のた めの資識處たることをモットーと し入國者に對し無切なる態度と便 を持してゐるが、同音離處が一 ケ月內に取扱つた音態便能度と便

四日から二十八日禄カナダのバンクーパーに開催する太平洋問題を から二十八日禄カナダのバンクーパーに開催する太平洋問題を が表演と見た 新渡戸稲道、姉崎正治、岩永裕 吉、茂木独長衛、那須皓、信夫 海平、副島道正伯、高橋養吉、 高木八尺、高剛 妻三、田村郷吉 高木八尺、高剛 妻三、田村郷吉 代表決定

社式

大阪市東區北久實寺町四丁目

電話船場(一七六二番

石油、その他 不炭、

特派記者

は 存海が浴み出てるて海田があるら

バイルの地場用さらて露天地を棚でる監座でそれ以上巨砂ん投ど

この時に方つて東京

新二催に機器し滿鍋性家屯模様の さ大西顧の間であったが、これな さ大西顧の間であったが、これな

新聞を確し監然を Mに包含される と歌の解ドックより下流は河北縣 大家の解ドックより下流は河北縣 大家の解ドックより下流は河北縣

成績良好

口港を擴張

を発生する。 は他では、ならないでは、 なら年前中を総つたが、午後は一等 時半より局長の調示について高等で 時半より局長の調示について高等で

高さり の自給さるであるであるであるであるであるであるであるであるである。 の自給さるのであるであるであるである。

タールし所内部産

高橋總務司長

コールタールも所内副産 【新京十四日養園通】 経暦実部ので繋載所では液壁燃料 は終い長は十三日午後四時半度東 様様の最近にあるさ の各省さの間に用称打合せた為す たば燃料界の革命である。 『新京十四日養園通』 経暦実部である

に輸出する

清鏡群令 郷海野県 に映出すること、なったので清建 の映出任高野県氏は今回園を上し ので清建

關東州内の果樹

機務部文書課記録保主任 機務部文書課記録保主任 事務員 高橋

高麗三江

○現物後場○銀建

米

後期引

大豆(探) 五〇七 五〇九〇 整連(変) 五〇七 五〇九〇 大豆(探) 五〇七 五〇九〇 大豆(探)

米

三三五五

三郎

増收を豫想さる

前年收穫高を突破か

▲林博太郎氏(清鏡鏡載) 十三日日午 || 東連選東ホテル投宿日午 || 東東・テル投宿

内果実施一回収穫像想

船主満鐵の利益多大

「大品にして満洲國に於て生産の常には自されてゐると、 の態度は三月一日製造された経濟。 一二、事實問題さして内地よりの輸売、部の現れさ見られ非解は各方臓に非常に繋げる満洲國師。 和益の共同化た圖る 安国村木材なぎに関しても日本 あるもので七月末の秘密製造はこれが具然で一部の現れさ見られ非線は各方臓に非常に繋げる満洲國師。 和益の共同化た圖る 安国村木材なぎに関して、自本 者の共同利益を増進せんさするに々観響を加へ來つた折今回のこの 農産物に對する新課税その他流 者の共同利益を増進せんさするに々観響を加へ來つた折今回のこの 農産物に對する新課税その他流 者の共同利益を増進せんさするに々観響を加入来つた折今回のこの 農産物に対する新課税その他流 者の共同利益を増進せんさするに

電談は十四日午前九時より職乗画の監修主任及び本職より横撃から は低出艦脚艦された、先づ水谷高 等課長の換擦後且下來滿中の金澤 等課長の換擦後且下來滿中の金澤

脚東解散祭部高等階級事務打合せ

液體燃料用

代用品製

鋼に成功

製鐵所の新發見

高等警察事務

明立する ・ 日清前周の関係を観点を はてる為め透徹宏大なる方策を はてる為め透徹宏大なる方策を はてる為め透徹宏大なる方策を

国二十館の成績を駆けてゐるが今後 これが利用するものは緑を観響で これが利用するものは緑を観響で

かの都市で横腰に廣告を取って

のみ考へで優秀なる日

「當局も概要なるで

電研究を輸行てかりその吹正能されてゐたとのでは下野歌歌では、り各方面より等しく要されてゐたとのでは下野歌歌では

說

日米開国の原情は、最近各種

國關稅改訂方針 こさが多い。歐洲大戦以來の画さ國民さの終情如何に鞍端する 利生前地のみでなく、個民

て動き始めた。随つて替て歐洲

た様子な、像化し繁榮化して

は日米関係の改善であって、

したであらうかやだっかくて

に不悦を襲へるも 魔告依職者に四五十萬の小

は開発のものは廣告

へあるか知らわが、 無が、

らは「シャッポン電 の態度は住良であるが極して日本人間 客本位の系換券を作っては如何 でなるのな見受る、今少し乗 してゐるのな見受る、今少し乗 務員が知らの館で腰かけてゐる

に低落さ

後

見して乗換場所乗換時の必要が売分あるで表がある、又現在の乗りが売分あるで表が売分あるで である際客が立つてゐるのに乗がかれ親切不應の者が多いのは 対点でする事だ、電車が並込ん る東務員さして見のがしない、

一五四、七五九 七一、五二二 九二、二二二 九二、二二二 九二、二二二 九二、二二二

一五四、七五九 一七八、六〇七 八二、二二二 八二、二二二 1 五

鄭總理過奉 

大豆堅調南支筋買び

荒木陸相に

ペルー動章贈與

「東京十三日養帽酒」南米ペルー 「東京十三日養帽酒」南米ペルー 東京・1000円で、ルー動車を贈り 東京十三日養帽酒」南米ペルー

四四七

大六六九四二二二三 **式**(短期)

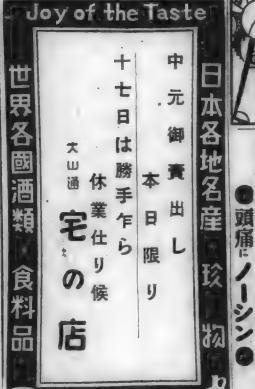
も対解を入れて貧市は一斉

當市低落

東新軟弱

市

式(長期) 



ホロンパイル

満洲國の郵貯

歌橋駅、各即車、石本郷砂市川総一の混合は電池より二割五分安くつより午後に引載さ行はれたが八田 代用燃料さして使用したこころが流廊旅役館譲は十四日午前十一時 電池に釣らの搾成機を駆け引載されていた。 ペート演じコールタールを 趙立法院長

廿五日大連出發 憲法基本研究に赴日

でというでは近て前年度の収録では記れてものでは近いては近て前年度の収録では記されて着りいが配けるといが配表しいが配けるといいでは近て前年度の収録では、1000年度の収録が行ければ、1000年度の収録がでは、1000年度のでは、1000年 高を突破するもので観歌が行はれ (單位質)

建保合に止めた

爲替安に

當市强保合

野なられる を始めれるさす 手を始めれるさす。 手を始めれるさす。 かながり、 ながり、 ないである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

する歌座 異教 事質のある限 ◆現物後場(単位総) 銀銅金銀割洋金割洋 一時半 10割室 10元0 10年半 10割室 10元0 10元0 10元0 ◆定期後場。草位线) 「中では、10季10 10季10 10季10

商 品

目をこの沙漠の中に集めることだ

東洋及びアフリカに於て日本から東洋及びアフリカに於て日本から東洋及びアフリカに於て日本から

いらく世界の耳

微地さいへごも疎かに見捨てるわ

るが、前者には良質の小房が出来

るから今後滿洲國の保護さへあれ

は、 ・ では、 ・ できない。 ・ できな

麻袋變らず 綿糸保合

九九、五五

糸 二三九〇一 **會合** 社名 サ石酸

總發賣元 日日の経済

米

ゲライ御帆に飛漕が果じてあるかたが連続して一時中止さなつた。

在海の

マーのあり、世珠剛麻方郎に駆在 ル湖の二大湖があり漁業り見るべ

本の 一〇〇、五〇〇 一〇〇、五〇〇一〇〇 一〇〇、三五〇〇〇〇三五

OO, HO

一、三八九

意業の特殊は注目すべきである

信濃町、祭町の麻工場で含せて

のかくせ直し帯で拭いたく浮き出た時は梳毛で

第一万四部回る

のごろになっても

てしいいものでわり、ほんの一寸した風 マー・ 大 が脚のやうにして身不作遊な足が跨出するのはざうみ 構 があれば足ります かしのであり、ほんの一寸した風 マー・フェート

F-151 ~ 5 155

のであり、同時に歩きにく つつけたやうな風になって るまものであり、同時に歩きにく つつけたやうな風になって るま

フケ取りには

毛の上部か続いて取り除き

てもい」ものちゃありません。こ

\*にこ紹介する新型の経際性は以頃を裁ち前の上部を切開いて角明上の総鉱を確からかも大型総際能をつくり給かつけるのです。特付上の総鉱を確からかし大型総際能をつくり給かつけるのです。特付上の総鉱を確のとからことを三つ折ぐけにして沿すなりますからことを三つ折ぐけにして沿するのです。特付上の下端が四寸ほど切開いて角明とが、大小物を使って背鏡のなど、

て温かいお湯や石鹸などで

製飾品の観ん出工事はどん 現現しや常見などを使つた

從來の缺點を補つた

際につたくならないで大変具合が

新型の長襦袢

一寸した風に裾がはだけて

太いみ足が出ません

貝類の艶出し

新十 えから安心なものださうです。百 けださうですが)この方面の演奏によう時年の はかくたるといる演奏をは先づ時年の はかくたるのでせう。 までが一番の戦入時ですが、今早 の方面の満致してした日の演奏でですが、今早 の方面の満致してした日の演奏です。 までが一番の戦入時ですが、今早 の方面の満致してした日の演奏 は水産食社、漁艇等の冷蔵用でことによるに震り年の題が 病人用に用ひられたり、一流のまます、潜途場の大半は家庭の テル等で既教して、この他病院の家庭で まさいのはまるに震り年の題が 病人用に用ひられたり、一流のまます、潜途場の大半は家庭の テル等で既教して、

すものでしたらその機能にしては

日

「おい、そこは五六月頃に常山旅へ」 取くのは大連では内地 遺観より消費派の方が多いわけで アッカキにもたり型に アッカキにもたり型に

# 暑さも消し

大連市中の消費量毎日百八十噸 の製造元

されてるたものですが、最近ではこれらも継続されて根盤が振なしない。 選の力を選び、思考を繰り続かせ ませても差支へないさ思びます。 ませても差支へないさ思びます。 ませても差支へないさ思びます。 動づい新本を買ひ奥へるわけでな

新所に避される水の最は年々城 一般ルギルによりにお がは水一般化されたためにお がは水一般化されたためにお

つた方女懸校出の活動な方なごで戦くないと歩きにくいでせう。太 のなそのま、裾に使つて腰のいらいつそボイル地などのヤー

る一方ださきります

先入納定指御

本にというて海町である。 「は、演奏の海流に近地でした。 「は、演奏の海流に河東連は自由に が、演奏でいたさきは大学で ない繰り大抵は被っておいても治 ない繰り大抵は被っておいても治 ないとなってが、夏は龍の繁樹力 ないとなってが、夏は龍の繁樹力 ではなど不識にしてるますさ をないであるとは、一の ではなど不識にしてるますさ をないであるとは、一の ではなど不識にしてるますさ をないであるとは、一の では、一の では、一の

ないので子

振の際に間に合いますから海水浴 場などへは是非常常される事水浴 変します(大連吉野町小柳外科響 抵の解に間に合いますかっまった ガーゼを入れ、そのな小艇に入れ、それコロクロームを 

れて化級した場合 かもに非常に強く 製のものができて には人様百ペー

最近ノ御採用先

なもつ遺物は保護者の方が特別な は一般られる人があり マニ 平氣

子供に與へ

る

漫畵や漫談本

保護者が注意して與へなさい

一本なのは大抵その始末が悪いからないはありません、で解っても、変れはありません、で解っいたものは大抵をの始末が悪いからなったものでは、で解っいたものは大抵をしても化膿するが、背通の場合に早く解ける。 います、これは、

の から中耳炎にかいり来だに左の から中耳炎にかいり来だに左の から中耳炎にかいり来だに左の から中耳炎にかいり来だに左の いまくれくさ 馬 鹿になるか 中耳炎から馬 を育される様な 家庭 さうなおそれがあれば単自に手術でもされたがよいでせう。早いう 左に曲の なつたい (森本辨之助) がだるくその日以れて望朝線がついた らなく 首

山露太 日本海菜會社

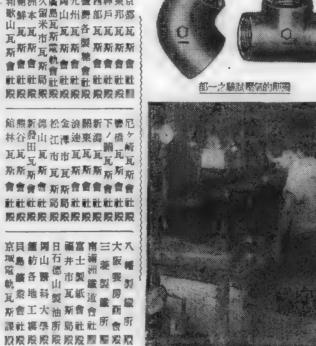


さい

盤に診て

のはれちがひか





新規建築工事ニ ハ殆ンド ○印機手ヲ指定採用セラル 大阪丸斯ビルザング建築:○ 印機手ヲ採用サル

大第御 川中上げます 製金貨 電略(フ) 又(ファ)大阪市西區立資堀北通六丁目金融新町最(図)六二九・二六二六年記六五五番

自然の個性美

を發揮する

タンゴドーランは



料粧化代近の力魅と美 



三重

スピード化粧の と、僅か二三十秒間の と、僅か二三十秒間の 7 ます

女性美を 思い あなたの のまる

普蘭店愛婦支部發會式

匪首殿臣一味

を狙って農民の收益を掠奪

吉海間に匪賊

湯山城附近の狀況

阿片採取期を狙ひ

小匪賊各地に横行

沓氏縣治處遺蹟に 新)

牧羊城ではなく大領屯であるこ 三宅教諭新研究發表

新藝州」從來、新義州飛行場は

記念祭 露國陸軍創設

を混るゝ青藍河の。とてわづかに西郷及び北東隔に土 る鑑大神に競争とた理されてあること てある。蜒地は現在では揺ぎ崩壊 の一致疾災を懸喩とて生地の要論に関りた 器破片等その皺は實に敷育に上つ 一世の功織につき譲渡後半最大であること 釘販品、斧形記等その他多數の土 スキー氏の態酸番ビーターをはすりは、利 派の軍事聯盟派天支部長隊開陸軍 地震人商業學校においてニコライ

新義州飛行場

匪賊討伐の

傳染病患者續出 猫跳な勢ひで蔓延す 瓦房店醫院必死の防疫 を促し萬金を駒すべく納りるにしてこだめて一般の衛生門

塵芥箱、便所汲取口の破損修

營口衛生宣傳

【無口】悟口警察署及び地方事務

怪サイド 群集中〈騫】 通行止めの制札を突破して 力一

奉天春日通夜の騒ぎ

をつけてるる、十二日の午後八時 である特印源に銀夜駅間に各種の である特印源に銀夜駅間に各種の である特印源に銀夜駅間に各種の 通って 数上で各出には形が半家から和し出された男女の職が カ走ちや及ばすサイドカーは冷して利用的を通過した。 物見高 【第口】七月二十三日午前八時よ 簡閱點呼見學

蔬菜を献饌

「重場」 密陽管内服搬子縣西北十 中前十一時暗線十名の脈脈関人会 人に食事を振興せもめたさ

諸軍の警戒

遼陽附近に

原版小学校是意が勢

不既不然の戦ひで戦及警察の指導、 な活動を続け来に昨年第の際には 上航で組織され事態前後より非常 上航で組織され事態前後より非常 一本島地帯主任、小林、藤田正照 本島地帯主任、小林、藤田正照 本島地帯主任、小林、藤田正照 本島地帯主任、小林、藤田正照 本島地帯主任、小林、藤田正照 本島地帯主任、小林、藤田正照

海城警備團改編

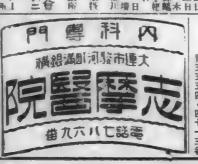
今後一切能率本位に

を表情の作品も味かずストツブの にかけつけた一葉のサイドカーが にかけつけた一葉のサイドカーが にかけつけた一葉のサイドカーが

卯商店

やんに必

大阪商船機式大連支店



神戸、大阪行神戸、大阪行神戸、大阪行 大連者 男 日本 七月十七日 日本 一大連者 七月十七日 日 船條式大速支店 八月十二日出明 八月十二日出明 

●教園作用で 機能の審惑を分解消滅して内政させずに 學局より今泊高懷方面へ接出 學局より今泊高懷方面へ接出 學 局 養 八月二日組 學 局 養 八月二日組 學 局 養 八月二日組 學 局 養 八月二日組 縣院 湘戶八海線 数にまず三朝り二朝引 ーーセ・六一一八番 質町三〇

●消毒作用で

誇るべき三大作用

三阿波共同汽船

丹本或會計大連代興店 明新縣株式會計大連代興店 明本或網線大會計大連代興店

近します。 おしますと個急ぎの方は容應を書き送 ナ三十峰お送りになれば遊鏡を別 上ではい説明賞を売上 京 と 行 離れ エカー 東 行 離れ エカー 東 行 離れ エカー ドル エカー

●其時標準行(崇辞丸 七月廿六 一年 能 行(崇辞丸 七月廿六 一年 能 行(崇辞丸 七月廿六 一年 能 行(崇孫丸 七月廿六 日十五 日十五 日十五 日十五

月やくの御手當は……は紫物です。それには光い電運動を記して思ります水は

● 應見場行 摩耶丸 三近海郵船並出帆

京 出 張 所(曾二二一六)

大阪商船旅式大速支店北海 地 本 地 一七月二十日

丸丸丸一等側崎七月十四日 市、横横極 七月二十日 七月二十日 七月三十日 七月三十日 日市、横横極

随に家田駅を設せられた

がはぬお客 かける車夫

營口驛の鐵道

盛夏の洋車狂躁曲 旅 願 放 送

皮膚の

保護,劑

見 日 恭 本

00

同則區長まで務めた男金紫興隆街割石松(ん) 忠者の

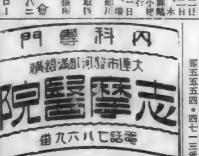
營口

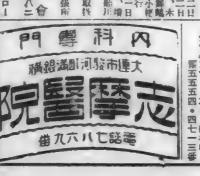
共同墓地

▲初出滿城驗道部長一行 代畿上十三日安奉線にて 沿縣往來

通六七

「谷汽船株式會町大連出級所 大連市山縣通一五三 代理店 大 二 商 會 電話四七一 ■ 三四八二 船切名要會所





るので優勢全な機のかず無味百 三四年間中止されてゐた催しであ 「一覧のは解かれることになった。

州内北部の

十六日金州へ

軟式野球リーグ戦

るので保護者會が中心さなつて記り 月七日を以て創立第十周年を迎へ

四十度の胎髪に人も単木も髪縁にもの以下側さて水脈性による一方をの以下側さて水脈性による一方の以下がある。

安東高女創立

旱天の慈雨

鶏冠山盛夏の催し

ME

統一の實行慫慂

鐵嶺商議から提案

問

製鋼所 **順意見衝** 

計畫は賛成だが順序に反對 争實論と大都市計畫

奥線場に建設されても一千二百の奥線場に建設されても一千二百の 疑問でされる所で、 

れるかの如く解へら

電燈料值下

【蘇家中】沿線各地に「東京湖大流」 行する季節に於て富駿祭署では一

不良飲食物

蘇家屯の調査

総公業衛生上より去る七月十日午前八時より正午まで管内一般在住 院の衛生思想を興趣するため管督 せラを配布するさ共に飲食物製造 並に之が販賣業者の一幣取締板査 並に之が販賣業者の一幣取締板査

酷熱下に働いて 傷病兵士に寄附

の如き手織を織へ十三日が天響に である像病長にあげて下さいさ左 である像病長にあげて下さいさ左 後に行く子供はアール、やれ海水 織けてさう~~十九組六 堀鷺で、「電日九十何度も異る響きに小學 リ午後三時頃まで小歌みなく時、長妻大」 参照的の水銀は室内でき の鉱天は八時平頃から銀に聞き 奉天に感心なお孃さ 一、白紫桃磯語 一個 腐敗 一、東京 二二〇枚 腐敗 一、東京 二二〇枚 腐敗 一、東京 二二十 腐敗 一、東部栗子 三二十 腐敗 一、東部栗子 三二十 腐敗

浴、避暑なごお父さんやお母さ

鐵嶺にも

安東稅關吏

農作物蘇生

【機備】農業は勿論一般市 民も連目の影響に堪へ切れ 民も連目の影響に堪へ切れ 民も連目の影響に堪へ切れ 奥へたので何れも蘇生の思。 

吉林省內

避難露人七十名

當局係員を派遣調查

歌にもナ 

慈雨に甦る

【関原】七月に入り旬縁に取る殺 へ遠征 海城野球剛營口 

待望の四地

日滿庭球大會

吉林の催し

十六日より開原で 原軍は炎暑にも挑まで連日猛練智

日帆・天帆高級御化粧紙は

クリ

東山 寛ドライ

大三二大

学野球大會 十六日から

税合地代表者参院を 一中隊被邀康上等兵 公主線に監験性熱な 公主線に監験性熱な 公主線に監験性熱な 公主線に監験性熱な 会談に 一中隊被邀康上等兵 一中隊被邀康上等兵 一中隊が選藤上等兵 慰靈祭 学校で行はれるさ 世界 大で執行される昭 の如く来る二 合規が数せられ 説明し満洲側よ

本った薬師、作文、業備等の郷部を行いては一遍間後日販売的を持っては一海間後日販売を存出する。
一多数に遊した、電池販融合格者に
一多数に遊した、電池販融合格者に
一多数に遊した、電池販融合格者に

人分會及警察

點鞍山

簡閱

世界の家庭

数に建するものさ見られてゐる

縣要人の

精塊イベく頃日大瀬さなつて質問設との申込みを受け或は勧誘して

美人の盗み 手荷物か

水泳プール

(事天)十二日午後二時四十五分 称: 「事天]十二日午後二時四十五分 称: 「事務」「一大、 」 「一大、 」 「一、 」 「一、 」 「一、 」 「一、 」 「一、 」 「一、 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 勇士の

一行の來鐵

これで大丈夫・安心だ

心おきなく泳げ泳げ

外交 員幕集、要保證

あごにメンソレータム

字字 入用十三、四端位優遇で 高陽祭三四安藤電二一八九三番 大正通九九仙餐納豆 菊地商店 大正通九九仙餐納豆 菊地商店 大正通九九仙餐納豆 菊地商店

たが泳げ

愉快に泳げ

新したでは、 とのでは、 とので

德川公今秋

が総各地の社員機会が経各地の社員機会が

片々

外傷一切 たむし 陽やけ

お白紛下で置そり後の保健 頭

配計 熊實だ名義變更せずさも

一層八十五錢

十宿 家族的二特遇了 某合社支店县 程 名 在 社 大連半乳株式青紅電四五三七番 大連半乳株式青紅電四五三七番 ボ洲牧場 電話六一三四番 ボ洲牧場 電話六一三四番 牛乳パター、 牛乳 バタクリ

映店 磐城町交叉點目抜のは 生名在社

實印

七元

ハリ(戦後マッサージ海用

近江町電停削 電二〇四七番院 石井家畜醫院 大 鏡頭セパート仔大格安

海 海 海 海 が病、睾丸、関節、痔疾、 が病、睾丸、関節、痔疾、 が病、睾丸、関節、痔疾、 が寒・ゼンソク、神経痛、脚系、 が寒・ゼンソク、神経痛、脚系、 が寒・ガンリク、神経痛、脚系、 管護町通減速町五丁目二百一番 管護町通道減速町電車停留所

電話 電賣金融(專門の (數學按摩勢)電話所會へ (數學按摩勢)電話所會へ (數學按摩勢)電話三八九〇番 (數學按摩勢)電話三八九〇番 (數學按摩勢)電話三八九〇番 (數學按摩勢)電話三八九〇番 (數學按摩勢)電話三八九〇番 (數學按摩勢)電話三八九〇番

一ノ六六 積善施灸所市内撃艦街場等性、等にて側関リの方米れ無料施灸所以出、初期痔瘻、痔核、脱肛等)、疾 専門 ち疾 専門 ち疾 専門

対力のシミ込む

1タム

陽やけのお肌に

**日掛** 迅速放出 迅速放出

にんにく葡萄酒を常に召せ萬病撃滅、健胃膳整常人病に効果使大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大道市山縣通大道市山縣通大道市山縣通大道市山縣通大道市山縣通

選多忙,會員至急募集 建多一, 建婆三 浦。 芳 子 整經前一丁目三四六 整經前一丁目三四六

派登事ー 婦婦 派遣

フヨー品・普遍骨蓋・高信質浸・電子の一番・高信質浸・電子の一番・高信質浸・

古着特別部領別受主すると、日底町エピストの一番を利用を利用を開発を表する。

安信 ( 対) 日本原 ( 本) では、 変い間の四十一年 ( 本) では、 変い間の四十一年 ( 本) では、 変い間のでは、 変いでは、 変

不用 品高價質受ます

女衣 裳 紫鯛用

女衣 裳 日陛町 三浦屋

電話二二六四五番 電話三九七一

全國書店にあり

大日本雄辯會講談社發行惠京本鄉•繼籌東京三九三〇番

術

劾

主

筋乳神ら 肉の細ち の 痛り 痛み

いたみを除り



す。老若男女誰でも面白可笑しく讀む中に、落語こそは日本獨特の藝術で、又日本文學の生粋で

一機智頓才の妙諦を掛むと同時に、常識を養ひ、人情の機微を知り、 綾織美裝凾入堂々六百頁

本書品お忘れなく 画自さ!正に天下一番を知らず…暑を知らず…暑を知らず… HH<sub>o</sub>



常に疲勞の正しき 会団十四 会団十回 会団十四 会団十回 價

輝 (香七〇六四京東替振) 地番一十二町霞區布麻市京東

上。以齊、重、てい頂流

中

0

び

方

・最近のらなばれば買すらたれ切。・最近るへ使うで中学家には農場的されば著述てつ贈り 件第一節の品答理 な すで件以降了一葉にの品以答は贈さがれこ すでりよ何逆が のけた場合ですまり限制にのもおけおの用き悩むされ知じの面には品はいまでとらなさる を品るけおの用償 すまりなにひ迷狂が機能光でつ却はのもいなら判にの値やのも 元

おめ合う動物の動物を関係したといなければればれてれ現ると言葉はのも可能 はにるけ屑を心臓 うせまいざこで触れるな良利性の先れて、音でと品がいならなに味が無いてつなにひ使る

・てけどけだる要性 王行花。すまり展記、王行花。の位。松質に品以らな輸収不言 てへ考に位本漢先 すまへ整計人し美元を別記せてレリハッサがとわたつ洗む ずせり減 駄で無い てへ続きる発生がるどがあるてつなにめ後がおと 輸送石を主作が ず必然はに元が中にお

品る決とれこ局結 すまいざこで修設的りよ使るあてれば悪に膨光がれこ すでだー く行

錢十三 凾 個 三

錢十六 凾 個 六

錢廿圓一 函 打 一 函合詰王花 用物造御

%四·九九度粹純



美麗になる

阪 11トセ海線白粉水舗

送料二十七貫



8-13

阪大•會商瀨長社會式株鹼石王花•京泉

法滿第一回戦(第五回表法が原口生

の子れば既に五僧さなりなほ優を の新渡海帯に多いこさが分つたの では、本天電話」素充の表別は終く穏、するのでこの分では本年は他年の で職権監視では新渡路へに新した。 この患者は内地から 通道した の子の方別は終く穏、するのでこの分では本年は他年の で職権監視では新渡路系に新した。

以及び愛國欽秀蘇良等を以て組東京十四日養國通』大日本生産

血盟團事 公判

京大問題の 今後の措置 既定方針で

の推廣に就き左の報告を含し各職を関する場合を持て場合を担当文献は京大問題を後 進む

質能を許され

巡洋艦ケルーン號

きのふ堂々ご入港

中佐以下事態は欧珠寺市役所、同のもさに艦長シエネーウインド

福鐵等を正式訪問すること

前洲保美都武波波大野野港連合第 一両戦は十四日午後四時三十分よ 一両戦は十四日午後四時三十分よ一両戦は十四日午後四時三十分よ

76mm年成原熊管倉石 伊藤矢成原熊管倉石 38mm年 421

滿里 0000 010 000 12A

きのふ内地へ 0

排げんさ 製物な市民は横大路めか

名譽の戦傷勇士 神野少尉以下七十八名

凱旋

測所設置 新京中央觀

七月上旬着工

第三を一続影権の一院で 第二便とれて二度目だせ」 だ、われらの陸根は横石に立 だ、われらの陸根は横石に立

第五、世界一般市場の信用如何第三、軸の軽快且つ合理化如何第三、軸の軽快且つ合理化如何第二、金ペン書味の不變如何

¥.200

それで戦合館戦事の婦人たち悪だれ」

を明さる表の歌曲の歌歌に称くたる武脈 といがに包まれて内地へ歌版す とく的がに包まれて内地へ歌版す

昨年一ヶ年に比し既に五倍

奉天市民青くなる

愈よ暴る

日午前九時半城勝迎塩内浮標に繋が、三十五十十四日一夜を満外で明ら十五十四日一夜を満外で明ら十五十四日一夜を満外で明ら十五十二十四日一夜を満外で明ら十五十二十四日一夜を満外で明ら十五十二十四日一夜を満れて明か

が、ドイツ軍艦の大連正式訪問は 大戦後全時が振めてどめると、ま た十七には同じくドイツ領事星遊 のもさに放願に武職是官に訪問は

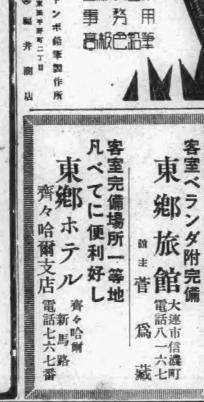
契税の 撤廢方申請 (大嘉 (新原 (淮陽) (河) (南) (南) (南) (南) (南) (南) (南) (南) (南) 奉天商議から

解散局を指揮中であるさの画答が ・ はり十三日附で右は融減しは下職 ・ はい十三日附で右は融減しは下職 職保管局に申請したさこ は契税の撤続方を

さい」さ入口に立つて暑った婦さい」さ入口に立つてめに使って下 「今夜は大慰子供のためにな が二人を連れたある更さんが映 第二日の夜は可愛らしい坊ちや 言げずに立去った。

ら一個繰りの金をさり出して十餘りのお婆さんが帰布の中か 今日は大甕ためになるカッド 遊谷 に地文美





西尾商店 日

航直 大連汽船株式會社 光一三 大五五數 貸

八〇新

七月十九日午後四時廿三日早朝一泊

◎テイーダンス會(毎水曜日) ペロケ寡魔ジャズバンド演奏 金一圓五十錢

◎アフターデナーダンス食(毎土曜日) 定例社交舞踏會へ!今宵は是非! 星ケ浦ヤマトホテルの 午後八時中開始 會致 金

並に 臨海映寫會

◇臨時バス 常日は常磐橋バス前=星ケ浦西門間午後六時中より十〇煙火は――霞半島 ◇映寫は――ホテル下海岸 足ケ浦=常頼橋間八時中より十時まで、料金片道金十五段

星ヶ浦納凉打上煙火大會

七月十五日(土曜日)

(可認物便靠着三第)

、邊道は時ならぬ混亂振り

に関つたが弾車には異版なかつた。原際・飛込み一時職前の交通は極酸が形をならて膨来、人間の目の影に飛込み一時職前の交通は極酸

羽蟻群の駿來

看に煩ひされ抱握せる女から舒厳一般吻の法院三昧規の中不意の侵入

はいかとのはなり今から一ケ川前の東 を等ひ一室で窓のやうな態をさい やき複雑して厚い目づけをしてぬ た時ハルエの母が脚宅し何線なく た時ハルエの母が脚宅し何線なく からある都屋の獲をあけたいめ かったないのでいる。

地立しての記葉では頻振の数が八 地立しての記葉では頻振の数が八 仔滅の数賞に二十二萬三百九十羽

カナンセンス

のである……勝石の繁節しこれに

日以來の討匪行

酒井部隊

十字樂塾の燈籠か作り、お祭りし

又珍燈籠現はる

一〇二候名=さいひ長崎市機再場の際同人のロレッが懸られて高人のロレッが懸られてころの際同人のロレッが懸られてころがら戦争にあるころがら戦争にある。

燕の害虫退治

この暑さに

長崎蔵兵分遺跡

京山脈の観察形状四萬四千七百 紫泉野を調査せらめてゐるが昭和 紫泉野を調査せらめてゐるが昭和 はいって無の

高いた に出手な方 来質相の るは減額

臨江に入城

安義市民國謝

同 九時半まで

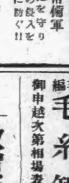
してるたが 近父は老妻で も左の事代が 實滿軟式庭球戰

スキー

吹風凉

- 引撃小、大倉を春日池州撃場で で前八時より晴雨に向ばらず開催 で一十三百の大倉には一等より十等 までの賞品あり高點者には優勝カ ップがある





館を通じて磁脈の金を表して来た。

日五十月

、たち馬賊賊と日浦兩軍の になって各所で駆破せもめられ いあるが十一日以来の各地にお の日浦州軍の診庫行は左の通り

七

国に庭り諏査の経験市内西公園リージのて来た。同署保安保(キー・ は親のお意味が寄せられ Tごうか 大連署施狂氣せんばかりにすった。

資本主義社會の頻落を痛馬し激 能が又一ツ磁質験虎山藤利に要見たさ言ふ、いはゆるキリシタン燈

見たがその夢に曾つた和尚は日 日螺を掲げられたこと 前盟五人組 一校ご親突を結ぶ おしたのは偶然では無い 一次年後家時半閉室 かしたのは偶然では無い 一次年後家時半閉室 かしたのは偶然では無い 一次年後家時半閉室 かしたのは偶然では無い

校と秋覧、藤井、 赤いさこの程大連 素は、父の生存中間 大連

施々來る十六日午前九時より北公 施々來る十六日午前九時より北公 六年連版の市中側、 蔵を来る十六日午前九時より -ムの整備を見、断続 中郷、本年度は従来

杉浦忠雄氏 愛媛縣人會は お出席希望者は電話三一一一に申込 まれたいさ會費三鵬

お臺所の常備軍

御申越次第相場表見本帳呈上四錠切手封入の事 # 一手 米 卸 おお願市甲層菊島町

京大法學部の閉鎖

H

見透しがつく

警視廳の取調進捗

大日本生產黨事件

明するに至ったので大阪支部除近 を無い解析や整体した機のなり が大阪所整理部に依頼する ままに未機彫地方除近に交都を除 が大阪所整理部に依頼する

子を探す 大 の来連さ共に融源金を贈さ試験の の来連さ共に融源金を開き試験の の来連さ共に融源金を開き試験の 出来る新機械デフェ

ルの内部的動製な製見 大連市中軍 大連市中軍 松本

取像 本紙七月十日附利刊三面所級新問河工事に終る不正事件に関する記事に對こ右の関係者吉川族氏より十四日左の知き取領申込みがあつた の商標と倒指定下さ のよ

本

松井新總長匙を投ぐ

から出

住友

他品の三倍もつ

新敦大

| 放験部帯網機につき交部管局で中に東上し航人交部管に正式に中に東上し航人交部省に正式に中に東上し航人交部省に正式に

クロードネオンお頭の大連五場

断治群を抜く

トン

ンボ鉛筆

高橋縣江住山橋牛本幡友田 下上 運用

運監手 大連流級軍 が近に又歌戦の末か降くも娘も観楽に多大の歌跡を興へてゐる

氣な焼り速日満

で法政情

続十金袋− 仮定 糊ワツミ〇 電車洗はけづ糊でた

等の素地を損めず 縮めず な

臭氣を後發する事無く

段は普通の洗濯石鹼程度です。

お勝手元食器洗箸にも頗る好適です

〇ミツワ石厳不師 丸 見

東京・南國(日本福島米澤町) 東京・南國(日本福島米澤町)

下よく。東京市内は早渡記道(送野不安)。柳景代用二周以長寄に無き時は本館より直送

「合理的な洗濯の仕方」

冷水でも能く洗へ

毛織絹レイヨン麻

極少量で綺麗に成り

濯ぎは樂なり。

孙

十大元 學學教 教育用

石鹼臭の無い高級洗石鹼

を受験家畜氏 工學士 野中正天氏 を受験家畜氏 工學博士二等大郎氏 を受験を主要さ 工學博士二等大郎氏 では、1987年 1987年 1987年

捌店・罐請食料品店・雜貨店・百貨店・其他 致して居ります 松坂屋・三越・白小屋(歌)等資業店・化粧品店・小間物店・文具店・染料 下記号名首質店であ各人東京。ほてい屋・尚島屋・松屋

满锅

は

松本紙店へ大連市伊勢町四つ



護謨調節・護謨管・水道ゴム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール

分

店

自動車タイヤ・自轉車タイヤ・馬車タイヤ・人力車タイヤ・自動車附屬品・生ゴム・手袋 鳥羽洋汀

V. Fin 0 38 販賣所 優美な進物用化粧函・詰合函を御利用下さい TH-II-HE 酒店、食料品店、藥店、百貨店 7 4 567 社會式株造製ス

伸 枚け 1930 連 

日五十月七年八和昭

公